

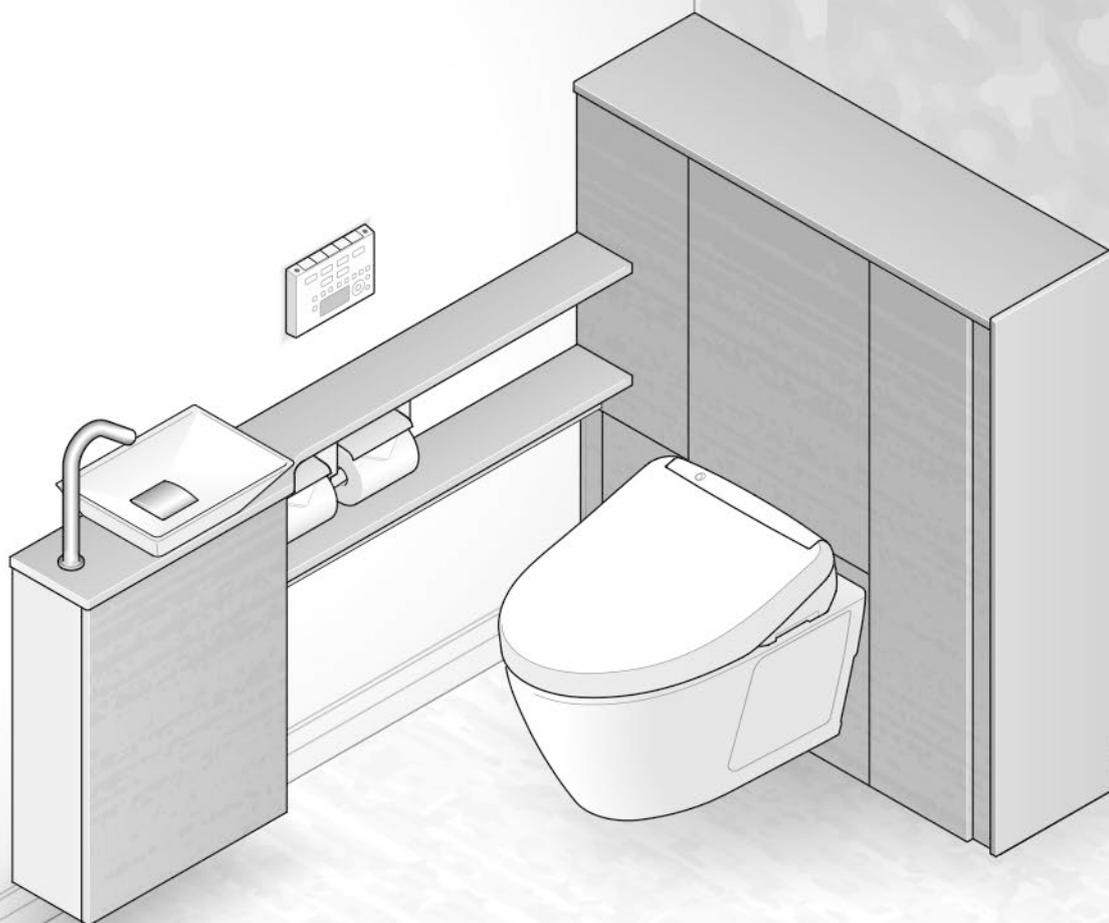
TOTO

取扱説明書 保証書付

住宅用システムトイレ

レストパルF (壁掛タイプ)

レストパル (床置タイプ)



- このたびはレストパルF・レストパルをお求めいただきまして、誠にありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名・お取付日など」の記入をお確かめのうえでお取付店からお受け取りになり、大切に保管してください。
- 定期的に交換が必要な部品があります。お取付店に確認してください。
- さし絵はレストパルF(壁掛タイプ)で説明しています。
- レストパル(床置タイプ)での相違点は都度記載しています。

便利機能を楽しむ

使いかた

▶ P.11 ~

より清潔に・より長くお使いいただくための

お手入れ

▶ P.19 ~

トイレ空間の疑問を解消

こんなときは

▶ P.29 ~

いつも快適に使って欲しいから！

知っておいていただきたいことを

「たっぷり収納できて、見た目はスッキリ」

そんな、収納力をご紹介します！

収納術

P.14



「気づいたときのサッとふき取り習慣は

キレイが長続きするヒケツ！」

それでも汚れが気になりはじめたら
すみずみまでキレイにする方法をお試ください。

お手入れ

P.19



「扉のすき間やゆるみが

気になってきたら…。」

そんなときには調整してみてください。

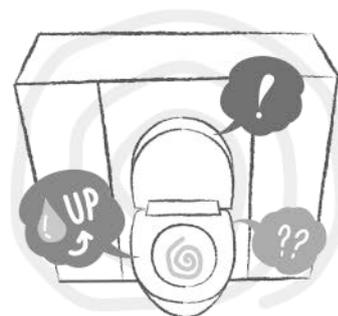
扉の調整 : P.36



「故障したのかな・・・」

そんなときにはまずお試しください。
調整やお手入れで解消する場合があります。

故障かな? : P.42



まとめました。

「困った!どうしたら良いの?」

いざというときにも

安心してお使いいただきたいから
事前のご確認をおすすめします。

停電 …… P.29



断水 …… P.30



水漏れ …… P.42



もくじ

はじめに

各部のなまえ	4
安全上のご注意	6
使用上のご注意	8
ご使用前の準備と確認	10

使いかた

手洗器を使う	11
紙巻器を使う	12
キャビネットの扉を開ける	12
引き出しラックを使う	13
棚板高さを変える	13
収納術	14
やわらかフロアライト(LED照明)	18

お手入れ

お手入れ用品と洗剤	19
キャビネット・カウンター・手洗器	20
水栓	21
サイドカバー・大便器	24
大便器とウォシュレットのすき間	25
電源プラグ	28
床	28

こんなときは

停電やリモコンの電池が切れたとき	29
断水するとき	30
便器が詰まったとき	30
手洗器水栓の水勢調整	31
給水フィルターの掃除	31
冬場の凍結を防ぐ	32
トイレを長期間使わないとき	35
扉の調整	36
天板の調整	37
サイドカバーの取り外し、取り付け	38
定期的な点検	41
故障かな?と思ったら	42
Q&A	43
アフターサービス	45
仕様	47
保証書	51

参照

- ・ウォシュレット(アプリコット)
- ・自動水栓※
- ・電気温水器※

※ご使用のタイプによりある場合があります。

専用の説明書も
あわせて読むと
良いのね!

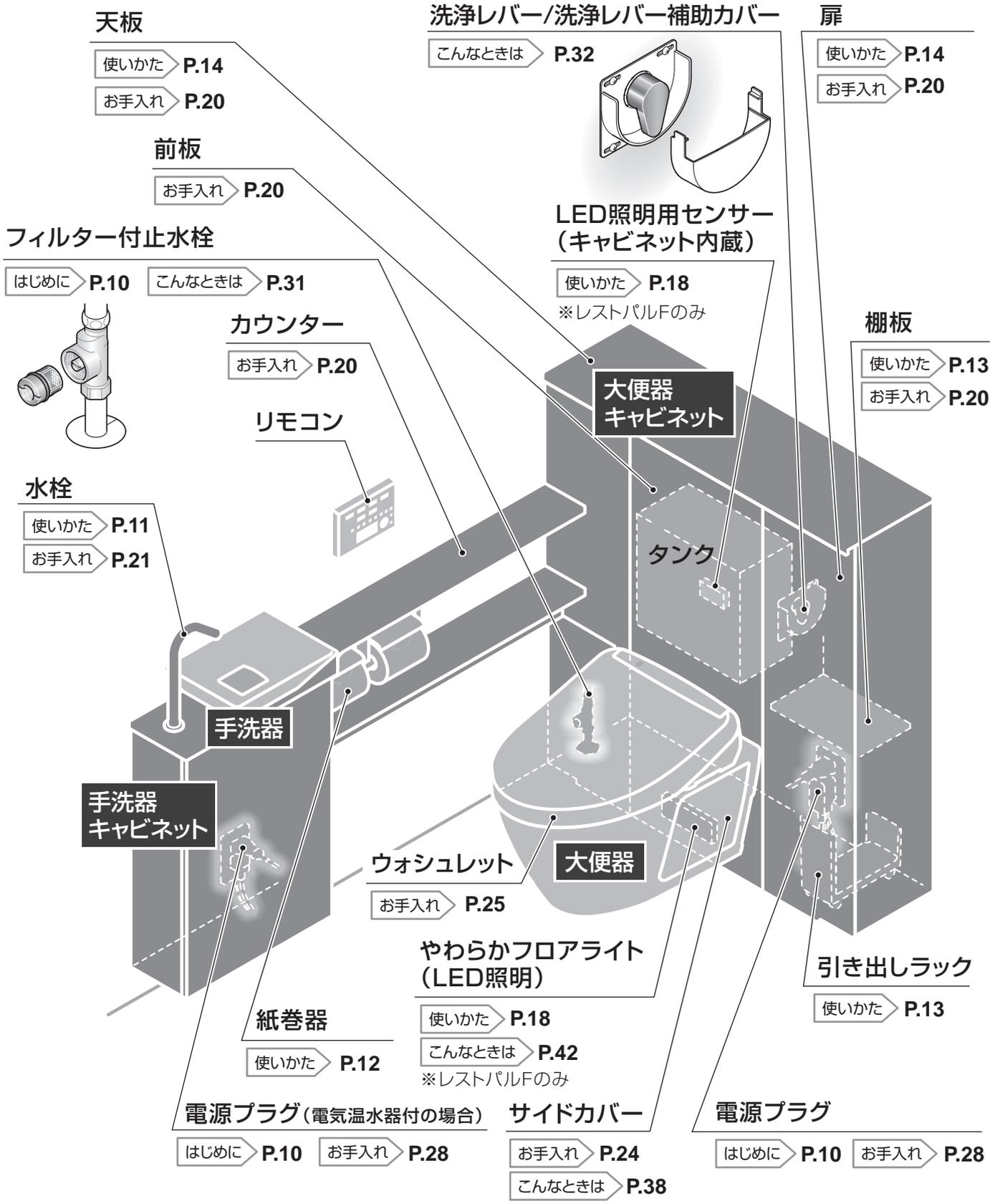


各部のなまえ

※ご使用のタイプにより各部仕様は異なります。

: 右ページ表参照
 : 該当ページ参照

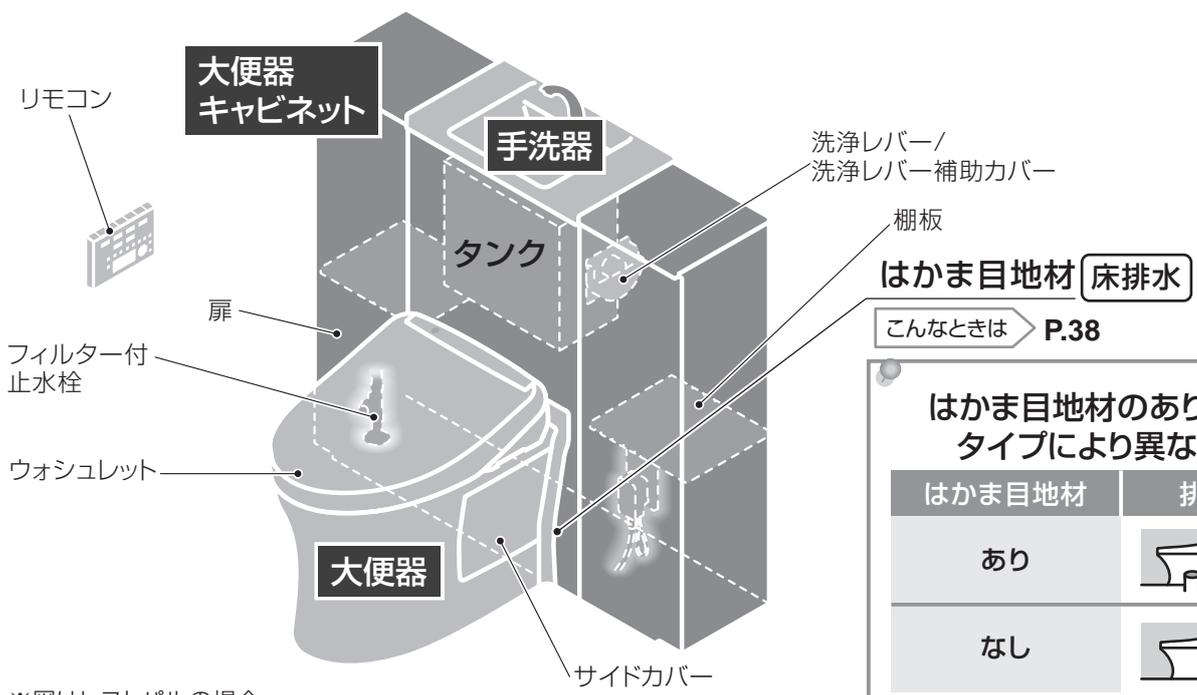
L型



参照 下記の機器については、付属の取扱説明書を参照してください。
 ウォシュレット(アプリコット)・自動水栓・電気温水器

I 型

※各部材については左ページを参照ください。



こんなときは P.38

はかま目地材のあり/なしはタイプにより異なります

はかま目地材	排水位置
あり	床排水
なし	壁排水

※図はレストパルの場合

あなたのご自宅はどのタイプですか？

<p>大便器 お手入れ P.24</p>	<p>レストパルフ</p>	<p>レストパル</p>		
<p>大便器キャビネット 使いかた P.12 お手入れ P.20</p>	<p>まるごと収納タイプ</p> <p>256 または 320 1050</p>	<p>すっきり収納タイプ</p> <p>256 または 320 750</p>	<p>収納タイプ</p> <p>256 910</p>	<p>スリム収納タイプ</p> <p>170 910</p>
<p>手洗器 使いかた P.11 お手入れ P.20</p>	<p>L型</p> <p>Sサイズ Mサイズ</p>		<p>レストパルフ I型</p> <p>コーナータイプ</p>	<p>レストパル I型</p> <p>センタータイプ (収納タイプ) センタータイプ (スリム収納タイプ)</p>
<p>手洗器キャビネット 使いかた P.11 お手入れ P.20</p>				

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、正しくお使いください。

表示と意味



警告

死亡や重傷を負う可能性がある内容です。



注意

傷害や物的損害※が発生する可能性がある内容です。



してはいけない禁止の内容です。



必ず実行していただく強制の内容です。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。



警告



水場使用禁止

- **浴室など水がかかったり、湿気の多い場所には設置しない**
キャビネット内のコンセントに水がかかり、火災や感電の原因となります。
商品本体・ねじ類の腐食で落下による、けが・死亡のおそれがあります。



分解禁止

- **分解・修理・改造はしない**
本書記載の内容は、除きます。
火災、感電、破損によるけが・重大事故、止水・吐水不良などの不具合による水漏れで家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。



火気禁止

- **たばこなどの火気類を近づけない**
火災の原因となります。



濡れ手禁止

- **ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない**
感電の原因となります。



禁止

- **商品に乗ったり、ぶら下がったり、寄り掛かったり、強く引っ張ったりしない**
破損・落下による、けが・死亡のおそれがあります。
- **故障したままで商品を使いつづけない**
配管・商品からの水漏れ、商品のひび・割れ、異音・異臭・煙・異常高温などが発生したときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めてください。
火災、感電、水漏れで家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。
- **電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない**
傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる、挟み込む、加熱するなど。
火災や感電の原因となります。



接触禁止

- **雷が発生しているときは、電源プラグに触れない**
感電の原因となります。



水かけ禁止

- **電気温水器本体・自動水栓の駆動部・スイッチ・コンセント・電源プラグに水・洗剤、小水をかけない**
火災や感電の原因となります。
万一、水がかかった場合はブレーカーを落としてから電源プラグを抜いて乾燥させてください。



アース接地

- **アース(D種接地)工事は、必ず行う**
工事は、お近くの工事店に依頼してください。
故障・漏電時の感電の原因となります。



プラグを抜く

- **電源を使う機器をお手入れするときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
感電の原因となります。
- **長時間使用しないときは、電源プラグを抜く**
ほこりがたまり、火災の原因となります。



必ず実行

- **電源プラグの刃などについたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む**
プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
火災や感電の原因となります。



必ず実行

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く
電源プラグ・コードの傷みによる火災や感電の原因となります。
- 商品が傾いたり、がたつきが発生したら使用を中止する
破損・落下によるけが・死亡のおそれがあります。

- 一度抜いた電源プラグを差し込む前には、
刃などについたほこりや水滴を
確実に取り除く
火災や感電の原因となります。



⚠ 注意



禁止

- 商品に強い力や衝撃を与えない
- 商品にかたい物をおとさない
- 手洗器やキャビネットおよび便器の鉢の中に熱湯を注がない
商品の破損によるけがのおそれがあります。
- 扉の開閉時には可動部に手や指を入れない
- 陶器部にひびが入ったり、割れた場合、破損部を絶対に触らない、破損した状態で使用しない
けがのおそれがあります。
- 扉を大きく開けすぎたり、勢いよく開けたりしない
扉が外れてけがのおそれがあります。
- 落下して破損するおそれのある物は入れない
- 収納物がはみ出したり不安定になる入れかたをしない
収納物の落下・破損によるけがのおそれがあります。
- 手洗器にセットされている水栓の固定がゆるんだまま使用しない
水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
- 商品に重い物を載せない
落下してけがのおそれがあります。
- 壁掛便器裏の発泡材ははがさない
便器が結露して床をめらす財産損害発生のおそれがあります。

発泡材



- 電源コードは指定された機器以外に使用しない
機器故障の原因となります。
- 手洗器に酸性・アルカリ性の洗剤や薬品類を流さない
排水管を傷め、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。また、手洗器表面を侵し、割れてけがをするおそれがあります。
- 給水ホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで傷つけない
給水ホースが損傷し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
- 芳香洗剤、瓶などは、タンク内に入れない
水量減少で便器や排水管が詰まり、汚水があふれて家財などをめらす財産損害発生や、内部器具を傷めたり内部部品に当たり、止水、吐水不良になる原因となります。
- 便器には、汚物・トイレトーパー以外のものは流さない
- 一度に大量のトイレトーパーを便器に流さない
便器が詰まり、汚水があふれて家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
- タンク上手洗器では石けん類は使わない
止水不良になる原因となります。



コーナー手洗器



センター手洗器



必ず実行

- 凍結による破損の予防を行う
凍結すると給水配管や商品本体内部が破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
 - 給水フィルター、フィルター付水抜栓のお手入れをするときは、止水栓を確実に締める
水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
 - 便器が詰まった場合、市販の吸引器で詰まりを除去する
そのまま水を流すと汚水があふれ家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
 - 水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める
家財などをめらす財産損害発生の原因となります。
- ご使用前の準備と確認 P.10
- やわらかフロアライトはトイレ主照明を併用する
人によっては暗くてつまずいたり、ぶつかってけがをするおそれがあります。

- 床に落ちた小便、洗剤などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る
放置しておくとも床にシミを作ったり、腐らせたりする原因となります。
- 陶器・給水管・止水栓の表面に露が発生したり、結露が床にこぼれた場合は、乾いた布でふき取る
床にシミを作ったり、腐らせたりして、財産損害発生の原因となります。
- 棚板の金具は正しく差し込む
- 棚板に収納する物は3kg以内にする
棚が外れてけがをするおそれがあります。
- 便器の水たまり部を見て、封水が切れていないことを確認する
下水ガスや塩素ガス、硫化水素などにより設備機器が腐食し、物的損害・傷害が生じる原因となります。

使用上のご注意

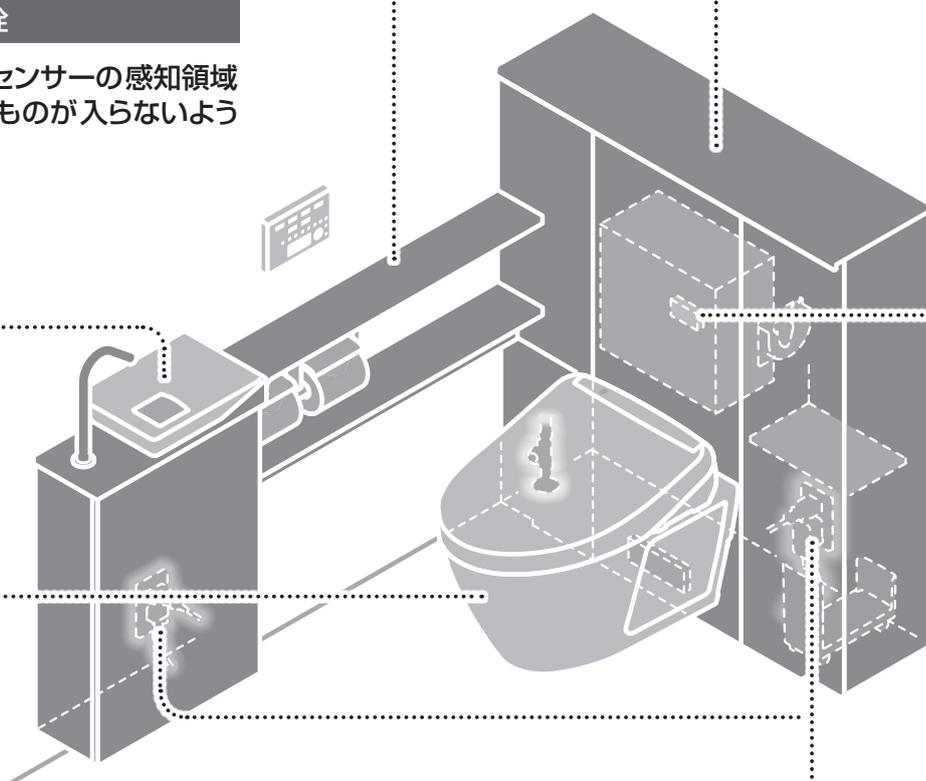
※ご使用のタイプにより各部仕様は異なります。
 ※図はレストパルFL型 Mサイズの場合を示します。

手洗器

- 手洗器の中に芳香洗剤や飾り物などを置かない
 タンク内に異物が入ったり、洗剤の影響で内部
 部品の不具合が生じたりして、洗浄不良や止水不
 良などの故障の原因となります。
 ※I型 手洗器有の場合

自動水栓

- 自動水栓タイプの場合、センサーの感知領域
 内にセンサーをさえぎるものが入らないよう
 にする
 誤作動の原因となります。



大便器・手洗器

- 陶器表面に金属類、時計のバンド、
 ベルトのバックルなどを強くこすり
 つかない
 黒や銀色のスジ状の跡・汚れの原因
 となります。

大便器

- 汚物やトイレットペーパーの量に応じて「大」「小」
 を使い分ける
 汚物の大きさや量、比重の違いやトイレットペー
 パーの量によっては1回の洗浄で完全に流しきれず
 に残る場合があります。
- 必ずタンク内が満水になってから流す
 洗浄不良や詰まりの原因となります。
- 小便でも使ったあとは必ず水を流す
 そのまま放置すると小便と水道水の成分が結びつ
 いて固まり、便器の洗浄不良や詰まりの原因とな
 ります。

電源プラグ

- 落雷の可能性がある場合、あらかじめ電源プラグを抜く
 故障の原因となります。

カウンター・キャビネット

- **お手入れには、適量にうすめた中性洗剤を使い、次の物は使わない。**
酸性・塩素系・アルカリ性の洗剤、トイレ・バス用／住宅用の洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなど
傷つき、変色や変質の原因となります。
お手入れ ▶ P.19
- **商品にゴム製品を載せない**
材質により、ゴム成分のしみ出しによる、変色の原因となります。
- **商品に消臭剤・芳香剤・石けん・洗剤などを噴霧したりこぼしたりしない**
付着した場合は、水でぬらしてよく絞った柔らかい布などで速やかにふき取ってください。
表面材のひび割れ・変色の原因となります。
- **ヘアピン・カミソリの刃などを放置しない**
さびが付着し、取れなくなる場合があります。
- **開いている扉を上から押ししたり、範囲を超えて開けたりしない**
変形の原因となります。
- **直射日光が当たらないようにする**
変色の原因となります。
- **異常高温になる場所への設置はさける**
- **ストーブなど近づけないように注意する**
- **ヘアドライヤーの熱風を直接当てない**
変形・変色の原因となります。
- **洗剤類を収納する場合は、必ずキャップを閉める**
洗剤類の液漏れや気化ガスが収納内を侵し、故障・腐食の原因となります。
- **商品にかたい物(花びんなど)を置いて引きずらない**
- **商品本体は乾いた布やトイレトーパーなどでふかない**
傷つきの原因となります。
お手入れ ▶ P.19
- **扉にテープなど、粘着性のある物を張らない**
表面仕上げ材のはがれ、変色の原因となります。
- **木質製の商品に水や洗剤がかかった場合は、すぐにふき取る**
表面材のはがれや変形の原因となります。
- **座ったまま後ろの便ふたに寄りかからない**
キャビネットが傷つく原因となります。
- **化粧品を付着させない**
付着したときはすぐにふき取ってください。化粧品の中には、プラスチックに悪影響を与える物があり、変色・破損の原因となります。

やわらかフロアライト

- **センサーの近くに金属物を置かない**
LED照明の誤作動の原因となります。

ご使用前の準備と確認

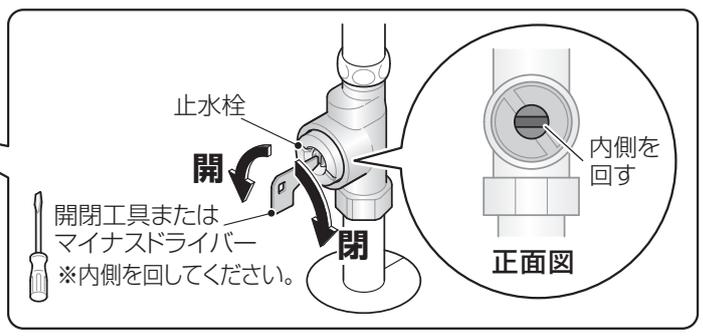


Check!

- ☑ 止水栓は開いていますか?
- ☑ 電源プラグを差し込んでいますか?

止水栓の開きかた

- 1 止水栓のあるキャビネットの扉を開ける
※図はレストパルFです。
レストパルの場合も同様です。
- 2 工具を使い、止水栓を回す
(左に回すと開く/右に回すと閉まる)
- 3 手洗器の吐水が適量になるように調整する

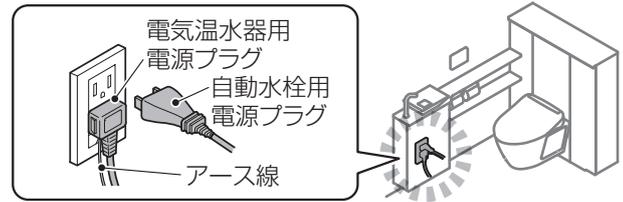


電源プラグ(手洗器キャビネット側)

電気温水器/自動水栓付の場合

- 参照 電気温水器付属の取扱説明書を参照してください。
- 1 止水栓が開いていることを確認 (空焚き防止)
▷ 本ページ上段
 - 2 コンセントのあるキャビネットの扉を開ける

- 3 コンセントに電源プラグを根元まで差し込む
- 4 電気温水器のスイッチを「入」にする



電源プラグ(大便器キャビネット側)

- 1 コンセントのあるキャビネットの扉を開ける
- 2 コンセントに電源プラグを根元まで差し込む

凍結が予想されるときは、ヒーター付タンク用または、ヒーター付便器用電源プラグをコンセントに差し込む
こんなときは P.32

一般地	電源プラグ1個の場合 ウォシュレット用電源プラグ アース線	電源プラグ2個の場合 自動水栓用電源プラグ (自動水栓付の場合) または 照明用電源プラグ (レストパルFの場合) ウォシュレット用電源プラグ アース線	電源プラグ3個の場合 照明用電源プラグ (レストパルFの場合) ウォシュレット用電源プラグ アース線 自動水栓用電源プラグ (自動水栓付の場合)
	電源プラグ3個の場合 ヒーター付タンク用電源プラグ ヒーター付便器用電源プラグ ウォシュレット用電源プラグ	電源プラグ4個の場合 ヒーター付タンク用電源プラグ ヒーター付便器用電源プラグ ※上記と同様	電源プラグ5個の場合 自動水栓用電源プラグ ヒーター付タンク用電源プラグ ヒーター付便器用電源プラグ ※上記と同様
寒冷地	<1箇所目>	<2箇所目>	<1箇所目> <2箇所目>

※止水栓、電源プラグの位置はタイプにより異なります。

手洗器を使う

自動水栓

吐水口に手を近づけると、
センサーが感知し水が出る
手を離すと1~2秒後に水が止まる

※図は手洗器Mサイズです。
Sサイズの場合も同様です。



お知らせ

- 約15秒間手を動かさないでいると、自動で止まります。
(手を動かし続けても、1分後に止まる)
- センサー内のランプは、電源を入れて約10分間は感知するたびに点滅しますが、故障ではありません。
(ランプの点滅は約10分後に消えます)

ハンドル式水栓

ハンドルを上に戻すと、水が出る／下に回すと、水が止まる

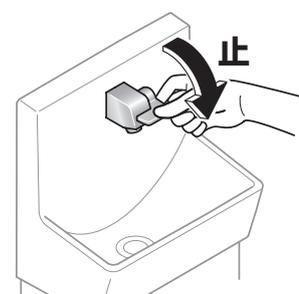
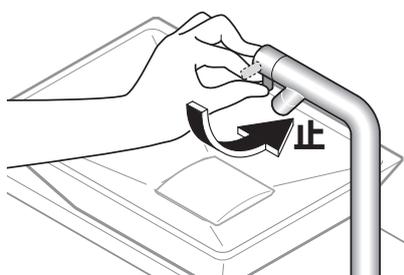
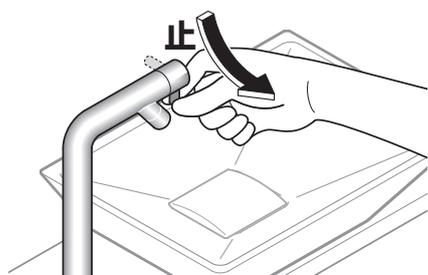
手洗器Mサイズ【左勝手】



手洗器Mサイズ【右勝手】



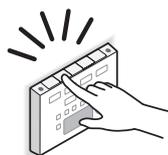
手洗器Sサイズ



I型 タンク上手洗器

便器を洗浄すると、水が出る

- ※手洗器水栓側では、水の出し止めは操作できません。
- ※レストパルは手洗器がセンタータイプとなります。
- ※レストパルFは手洗器がコーナータイプとなります。
- ※図はセンタータイプ(収納タイプ)です。
コーナータイプの場合も同様です。



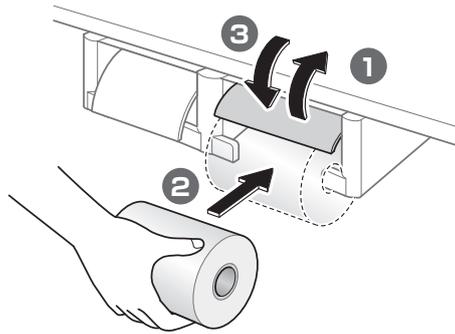
紙巻器を使う

トイレトペーパーをセットする

樹脂製

フロントワンタッチ機能

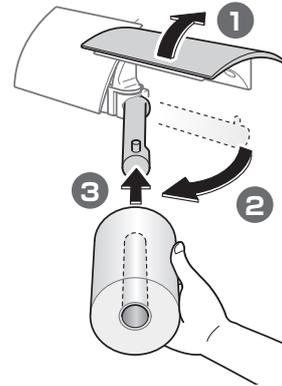
- ① 紙切板を上げる



- ② トイレトペーパーをセットし、紙切板を下げる

メタル製

- ① 紙切板を上げ、芯棒を手前に回転し、トイレトペーパーを差し込む



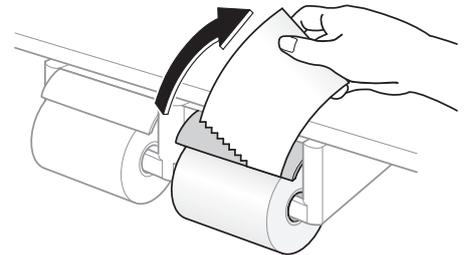
- ② 芯棒を元の位置に戻し、紙切板を下げる

トイレトペーパーをカットする

ワンハンドカット機能

トイレトペーパーをつまみ、引き上げる

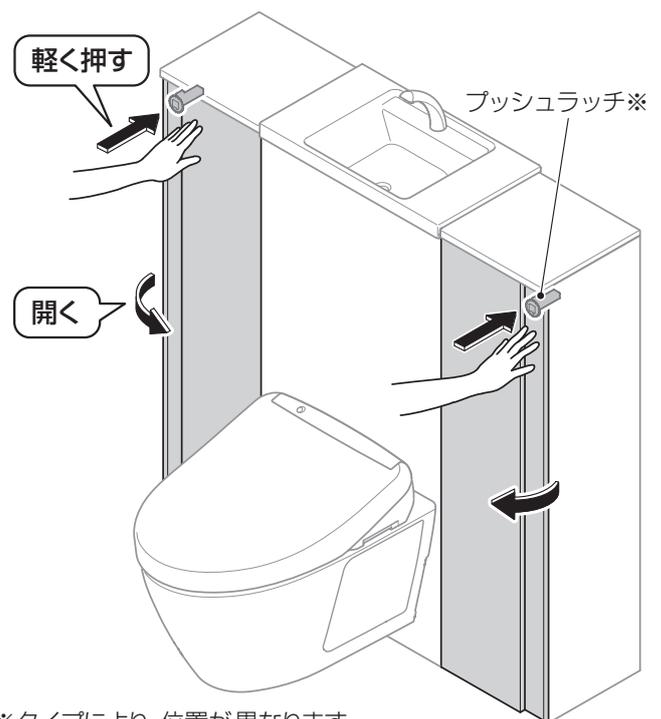
※トイレトペーパーの厚みや切りかたにより、切りにくい場合があります。



キャビネットの扉を開ける

- ① プッシュラッチ付近を軽く押す

- ② 便器側に開く



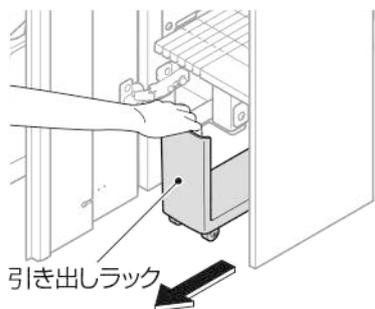
※タイプにより、位置が異なります。

使いかた

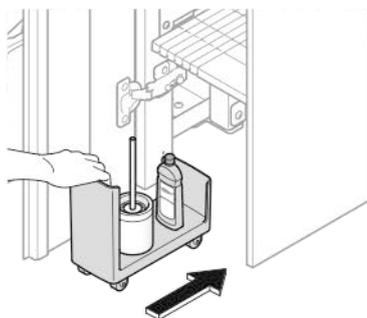
紙巻器を使う
キャビネットの扉を開ける

引き出しラックを使う

- ① 大便器キャビネットの扉を開ける
- ② 引き出しラックを使いやすい位置まで手前に引き出す



- ③ トイレブラシなどをセットする
- ④ 大便器キャビネットの中にしまう

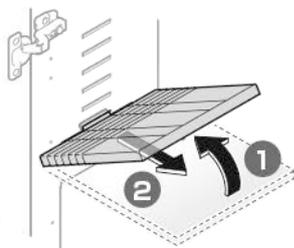


使いかた

引き出しラックを使う
棚板高さを変える

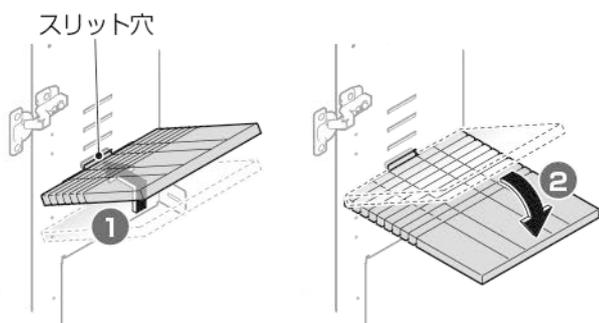
棚板高さを変える

- ① キャビネットの扉を開ける
- ② 棚板の端部を上側に引き上げてそのまま外側に引き抜いて外す



- ③ 移動するスリット穴の位置にあわせて棚板を斜めにして金具を差し込み、水平に戻す

※後部にフレームがある場合は長いスリット穴になっています。手前側で棚の着脱をし、使用時は棚を奥にずらしてください。

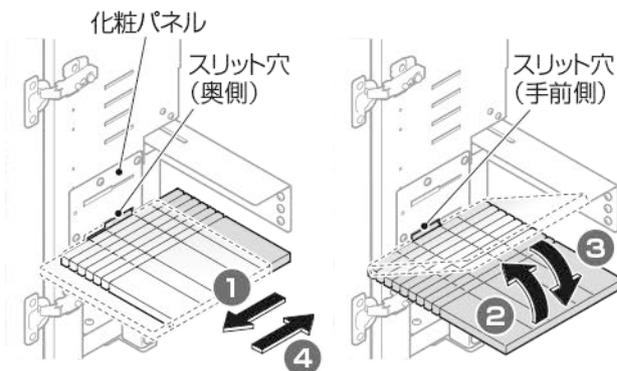


※タイプによりスリット穴の数、位置が異なります。

化粧パネルあり【レストパルフタイプ】

化粧パネル部へ棚板高さを変更する場合

- ① 棚板をスリット穴の手前側にスライドさせる
 - ② 棚板の端部を上側に引き上げてそのまま外側に引き抜いて外す
 - ③ 移動するスリット穴の手前側の位置に合わせて棚板を斜めにして金具を差し込み、水平に戻す
 - ④ スリット穴の奥側に棚板をスライドさせる
- ※手前から入れてスライドさせないと便器スタンドと干渉して金具を差し込むことができません。



収納術

それぞれのタイプごとに、おすすめの収納術をご紹介します！

I 型

収納のPoint

1 『まるごと収納タイプ』なら
トイレットペーパー12ロールを
まるごと収納できます！

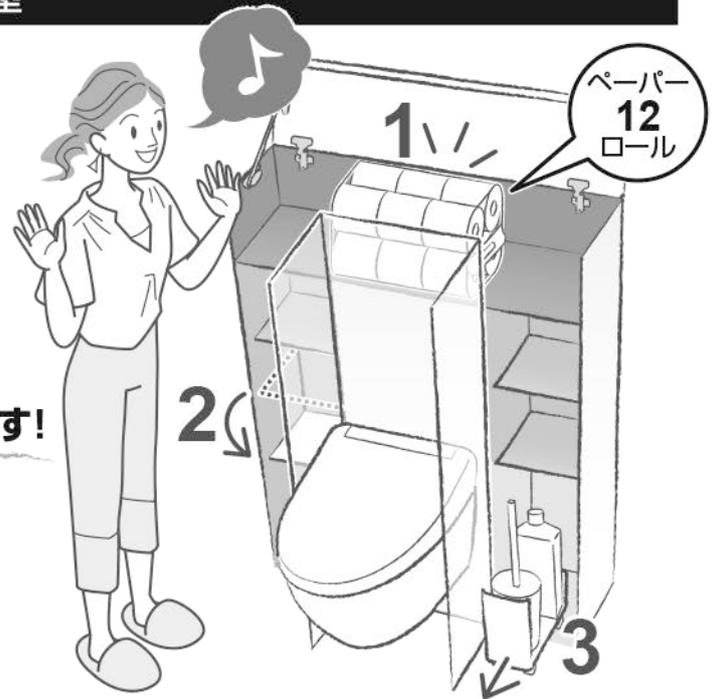
他にも生理用品やお掃除シートなどの
ストックスペースとしてたっぷり使えます。

2 お手持ちのトイレ用品のサイズに対応
好きな位置に棚板高さを変えられます！

棚板高さを変える P.13

3 洗剤とブラシを“セットで”取り出せてとっても便利
引き出しラックを収納できます！

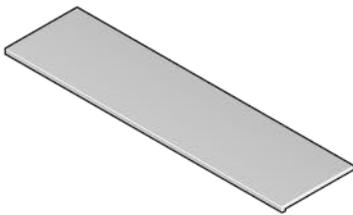
引き出しラックを使う P.13



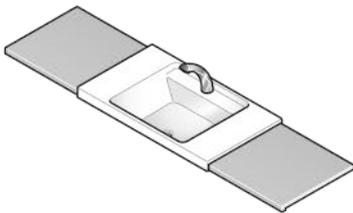
※上の図はレストパルFまるごと収納タイプを紹介しています。

天板のタイプが異なっても
収納量は同じです。

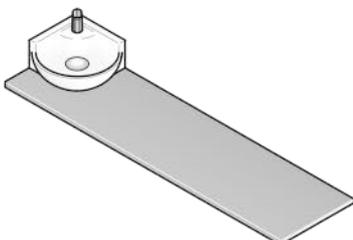
手洗器なし



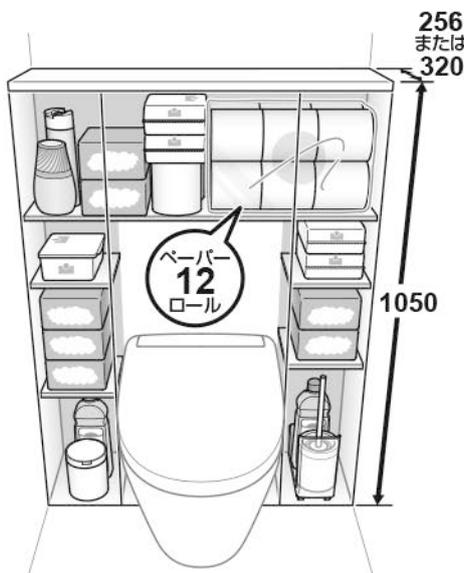
手洗器センタータイプ



手洗器コーナータイプ

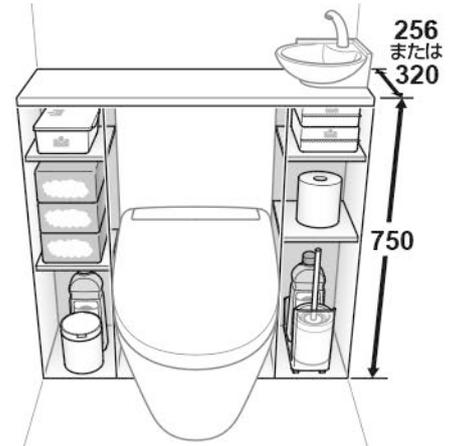


レストパルF まるごと収納タイプ



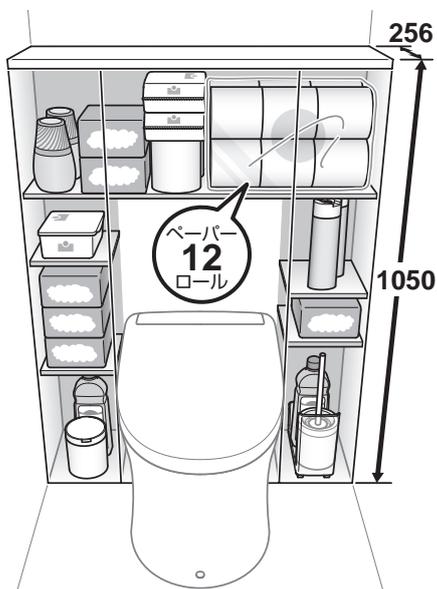
- トイレットペーパー × 14
- 生理用品 × 7
- お掃除シート × 1
- お掃除シート詰め替え用 × 4
- トイレポット × 1
- トイレブラシ × 1
- 洗剤 × 2
- 芳香剤 × 1
- 消臭剤 × 1

レストパルF すっきり収納タイプ



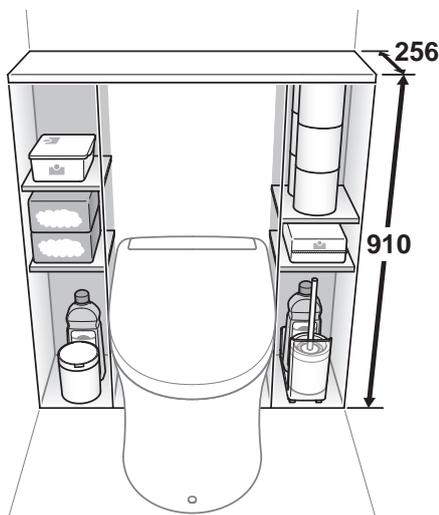
- トイレットペーパー × 1
- 生理用品 × 3
- お掃除シート × 1
- お掃除シート詰め替え用 × 2
- トイレポット × 1
- トイレブラシ × 1
- 洗剤 × 2

レストパル まるごと収納タイプ



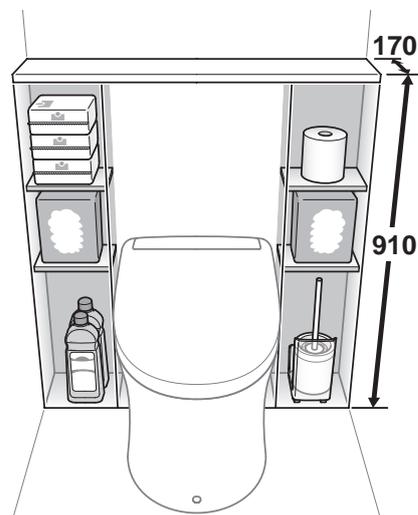
- トイレットペーパー × 14
- 生理用品 × 6
- お掃除シート × 1
- お掃除シート詰め替え用 × 2
- トイレポット × 1
- トイレブラシ × 1
- 洗剤 × 2
- 芳香剤 × 2
- 消臭剤 × 2

レストパル 収納タイプ



- トイレットペーパー × 6
- 生理用品 × 2
- お掃除シート × 1
- お掃除シート詰め替え用 × 1
- トイレポット × 1
- トイレブラシ × 1
- 洗剤 × 2

レストパル スリム収納タイプ



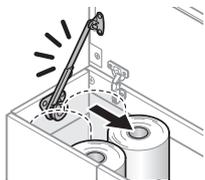
- トイレットペーパー × 1
- 生理用品 × 2
- お掃除シート詰め替え用 × 3
- トイレブラシ × 1
- 洗剤 × 2

※間口750mmの場合での収納量の目安です。
 ※給・排水位置の条件により、収納量が変わる場合があります。
 ※棚板の耐荷重は3kgです。

使用上のご注意

まるごと収納タイプの場合、ダンパー側にぴったり収納物を入れない

天板が閉まらないことがあります。少し中央側へよせてください。



収納量の設定条件

収納量は収納物のサイズが以下の場合で設定しております。(単位: mm)
 ※収納物のサイズによって実際に収納できる量は変わります。

トイレットペーパー1個	トイレットペーパー12個	生理用品	お掃除シート	お掃除シート詰め替え用
トイレポット	トイレブラシ	洗剤	芳香剤	消臭剤

収納のPoint

1 『まるごと収納タイプ』なら
トイレットペーパー12ロールを
まるごと収納できます!

他にも生理用品やお掃除シートなどの
ストックスペースとしてたっぷり使えます。

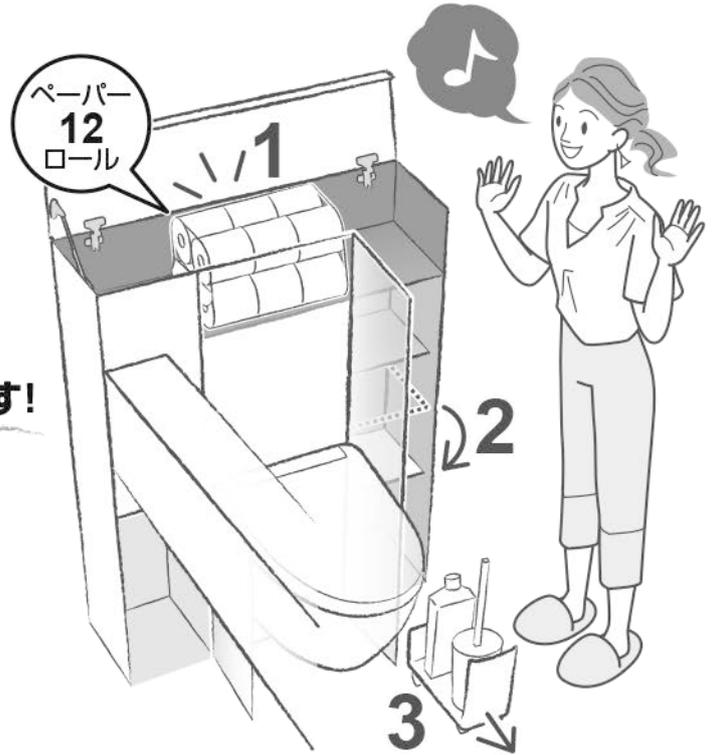
2 お手持ちのトイレ用品のサイズに対応
好きな位置に棚板高さを変えられます!

棚板高さを変える P.13

3 洗剤とブラシを“セットで”取り出せてとっても便利
引き出しラックを収納できます!

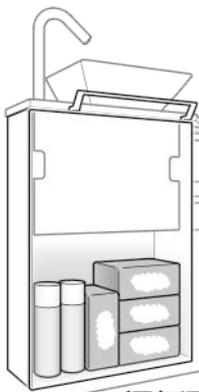
引き出しラックを使う P.13

4 よく使う収納物を入れるのにおすすめ
手洗器下の収納も使えます!



※上の図はレストパルFまるごと収納タイプを紹介しています。

手洗器下収納 Mサイズ



〈電気温水器
なしの場合〉

トイレット
ペーパー
× 6

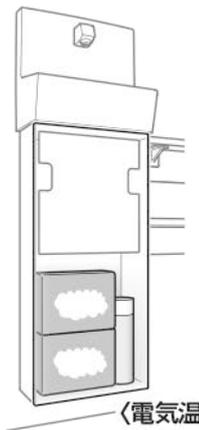
または

消臭剤
× 2

生理用品
× 4

〈電気温水器ありの場合〉
トイレットペーパー× 3

手洗器下収納 Sサイズ



〈電気温水器
なしの場合〉

トイレット
ペーパー
× 4

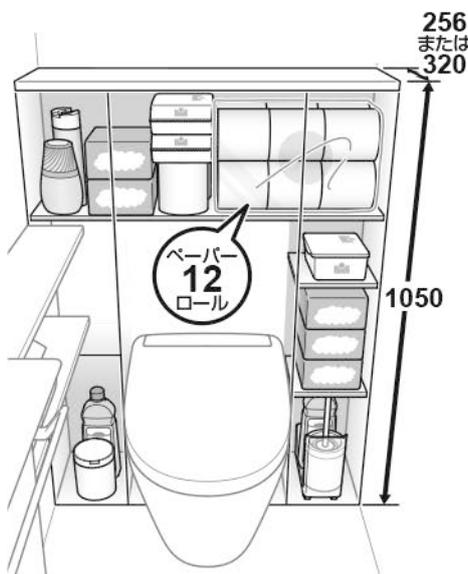
または

消臭剤
× 1

生理用品
× 2

〈電気温水器ありの場合〉
トイレットペーパー× 1

レストパルF まるごと収納タイプ



トイレットペーパー × 14

生理用品 × 5

お掃除シート × 1

お掃除シート
詰め替え用 × 2

トイレポット × 1

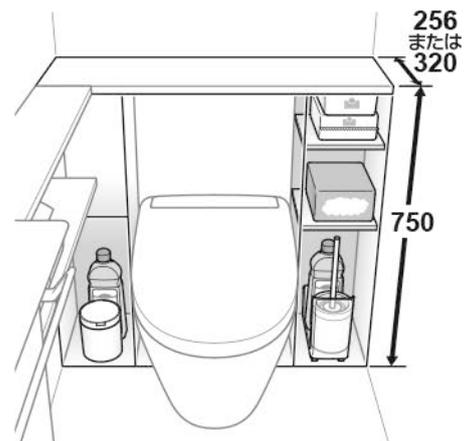
トイレ
ブラシ × 1

洗剤 × 2

芳香剤 × 1

消臭剤 × 1

レストパルF すっきり収納タイプ



生理用品 × 1

お掃除シート × 1

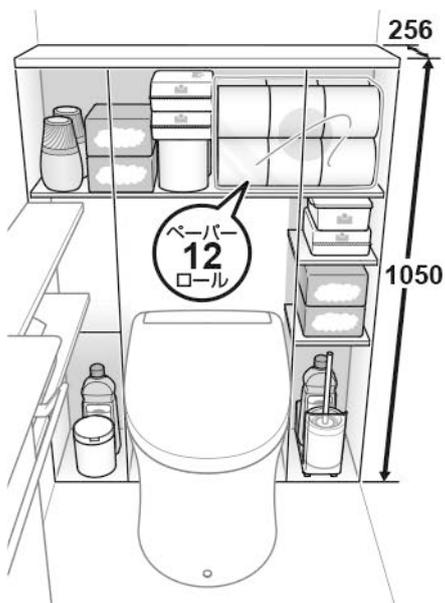
お掃除シート詰め替え用 × 1

トイレポット × 1

トイレブラシ × 1

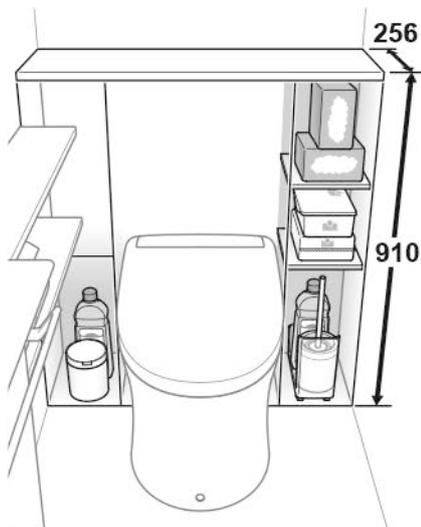
洗剤 × 2

レストパル まるごと収納タイプ



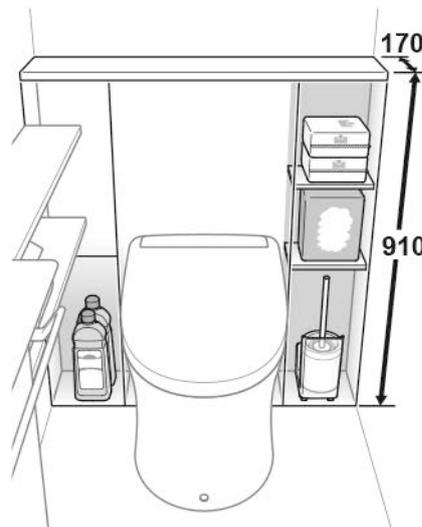
- トイレtpーパー × 14
- 生理用品 × 4
- お掃除シート × 1
- トイレブラシ × 1
- お掃除シート詰め替え用 × 3
- 洗剤 × 2
- トイレポット × 1
- 芳香剤 × 2

レストパル 収納タイプ



- 生理用品 × 2
- お掃除シート × 1
- お掃除シート詰め替え用 × 1
- トイレポット × 1
- トイレブラシ × 1
- 洗剤 × 2

レストパル スリム収納タイプ



- 生理用品 × 1
- お掃除シート詰め替え用 × 2
- トイレブラシ × 1
- 洗剤 × 2

※間口750mmの場合での収納量の目安です。
 ※給・排水位置の条件により、収納量が変わる場合があります。
 ※棚板の耐荷重は3kgです。

使用上のご注意

まるごと収納タイプの場合、ダンパー側にぴったり収納物を入れない

天板が閉まらないことがあります。少し中央側へよせてください。



収納量の設定条件

収納量は収納物のサイズが以下の場合で設定しております。(単位: mm)
 ※収納物のサイズによって実際に収納できる量は変わります。

トイレtpーパー1個	トイレtpーパー12個	生理用品	お掃除シート	お掃除シート詰め替え用
トイレポット	トイレブラシ	洗剤	芳香剤	消臭剤

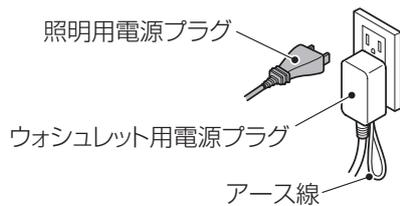
やわらかフロアライト(LED照明)

レストパルFのみ

トイレに入室し、センサーの検知範囲内に人が入ると自動で点灯します。
トイレから退室すると、自動で消灯します。



- LED照明の明るさや色味は調節できません。
- センサーは便器正面側のトイレのドアや壁を透過して人の動きを検知するため、トイレの外にいてもやわらかフロアライトが点灯する場合があります。
- 人が静止状態、または動きが少ない場合は、トイレの中に人が居てもやわらかフロアライトが消灯する場合があります。
- トイレが広い場所や入室する場所(ドアの位置)によっては、入室直後にやわらかフロアライトが点灯しない場合があります。
- やわらかフロアライトを使わないときは、照明用電源プラグを抜いてください。



MEMO

お手入れ用品と洗剤

お手入れの前に、使える洗剤・道具を確認してください。



日常のお手入れ用品

全体

便器用

水栓金具用

※手洗器には使用しないでください。



柔らかい布



中性洗剤



トイレブラシ



トイレ用洗剤



TOTO 蛇口まわりのクリーナー THYZ3

希望小売価格1,100円(税別)

お求めはお近くのTOTOショールームもしくはTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへお尋ねください。

詳細は [裏表紙](#)

※品番や価格は予告なく変更させていただく場合がございますので、ご了承ください。

使えない洗剤・道具

	部位	使えない洗剤	使えない道具
木質		<ul style="list-style-type: none"> シンナー ベンジン 酸性洗剤 アルカリ性洗剤(塩素系含む) 研磨材入り洗剤 トイレ用洗剤 住宅用洗剤 	<ul style="list-style-type: none"> 金属ブラシ 金属たわし(スチールウール) 紙やすり 研磨材付きナイロンたわし ナイロンたわし たわし メラミンスポンジ 乾いた布 トイレットペーパー
樹脂	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>L型</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>I型</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 強酸性洗剤 強アルカリ性洗剤 フッ素系洗剤※ 研磨材入り洗剤 <p>※フッ化水素・フッ化アンモニウムを含む</p>	<ul style="list-style-type: none"> 金属ブラシ 金属たわし(スチールウール) 紙やすり 研磨材付きナイロンたわし
陶器	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>L型</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>I型</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> シンナー ベンジン 酸性洗剤 アルカリ性洗剤(塩素系含む) 研磨材入り洗剤 	<ul style="list-style-type: none"> 金属ブラシ 金属たわし(スチールウール) 紙やすり 研磨材付きナイロンたわし ナイロンたわし たわし メラミンスポンジ
金属	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>L型</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>I型</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> シンナー ベンジン 酸性洗剤 アルカリ性洗剤(塩素系含む) 研磨材入り洗剤 	<ul style="list-style-type: none"> 金属ブラシ 金属たわし(スチールウール) 紙やすり 研磨材付きナイロンたわし ナイロンたわし たわし メラミンスポンジ

キャビネット・カウンター・手洗器

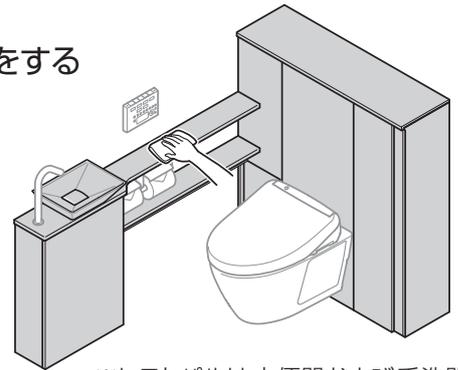
柔らかい布にうすめた中性洗剤をつけてふく
水ぶきのあと、水でぬらした柔らかい布をよく絞ってからぶきをする



水でうすめた中性洗剤

水ぶき

からぶき



※レストパルは大便器および手洗器キャビネットが床置タイプとなります。

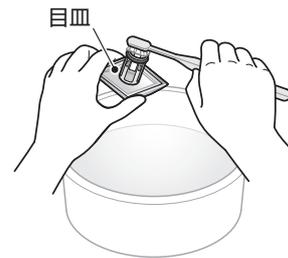
手洗器目皿・排水口まわり

L型Mサイズの手洗器には、目皿があります。

- ① 目皿をつかみ、上に引き抜く
※固い場合は、強く引っ張ってください。
- ② 目皿・排水口まわりをやわらかい布でふきとる



- ③ 目皿のゴミをブラシなどで取り除く



- ④ 掃除が終わったら目皿をもとに戻し、上からしっかりと押さえつける
※目皿を落として手洗器を傷つけないよう、ご注意ください。

日頃からこまめにお手入れしましょう

汚れ(カビ・水アカなど)がいったん付着すると、落としにくくなります。

手洗器の水はけが悪くなったら

市販の弱アルカリ性「排水パイプ用洗剤」(粉末タイプ)を使用し、排水トラップを洗浄する

⚠ 注意



禁止

アルカリ性の排水パイプ用洗剤(液体タイプ)は使用しない
手洗器排水管を傷め、水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。



掃除口キャップ 手洗器排水トラップ

それでも詰まりが解消されない場合は ▶ P.21

① 手洗器排水トラップにビニールをかぶせる

② ビニールの口をしっかり持つ



③ ビニールの外から手洗器排水トラップ下の掃除口キャップをゆるめる



④ トラップの中のたまり水を出す

⑤ 水が完全に出たらビニールに入った掃除口キャップを取り出し、元の位置へしっかり手で締め付ける



⑥ 水を通し水漏れがないか確認する

水栓

使用上のご注意

表面を傷つける洗剤・道具は使用しないでください。 お手入れ用品と洗剤 P.19

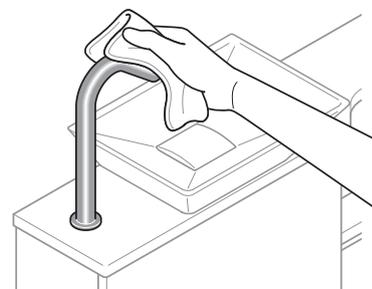
軽い汚れ

柔らかい布で水ぶきをする



ひどい汚れ

柔らかい布にうすめた中性洗剤をつけてふく
水ぶきのあと、水でぬらした柔らかい布をよく絞って
からぶきをする



※図は手洗器Mサイズです。
Sサイズの場合も同様です。

センサー部(自動水栓の場合)

使用上のご注意

お手入れの際は、センサー面を傷つけないようにご注意ください。

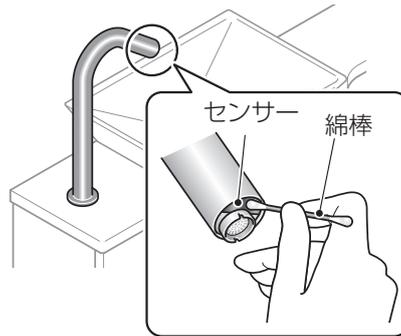
- 1 止水栓のあるキャビネットの扉を開け、止水栓を閉める はじめに P.10
- 2 綿棒で水ぶきをする

洗剤を使用する場合

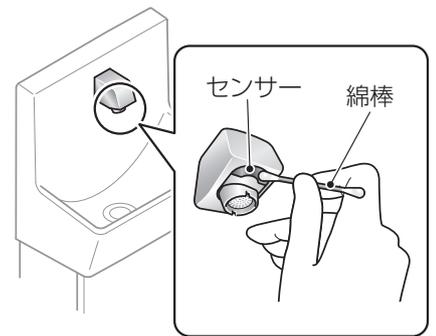
綿棒にうすめた中性洗剤をつけて
ふき、水ぶきをする



手洗器Mサイズ



手洗器Sサイズ



泡まつキャップ

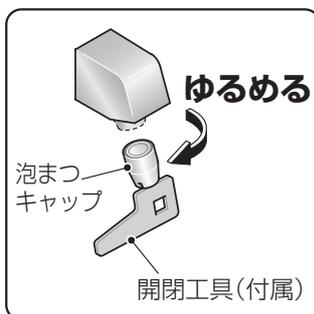
手洗器Sサイズ/手洗器Mサイズ(自動水栓)

- 1 止水栓のあるキャビネットの扉を開け、
止水栓を閉める はじめに P.10
- 2 泡まつキャップを外す
- 3 パッキンを先端の細い針金などで取り外す
- 4 ブッシュ(白色)を取り外し、内筒を取り出す

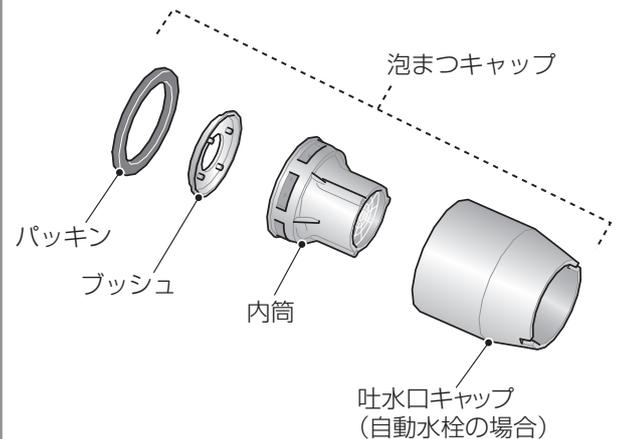
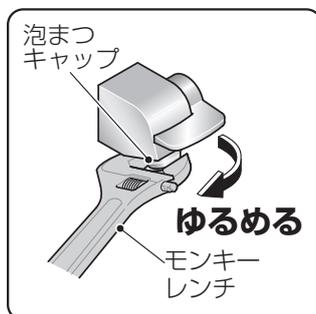
使用上のご注意

自動水栓のセンサー面を傷つけないように
ご注意ください。

自動水栓

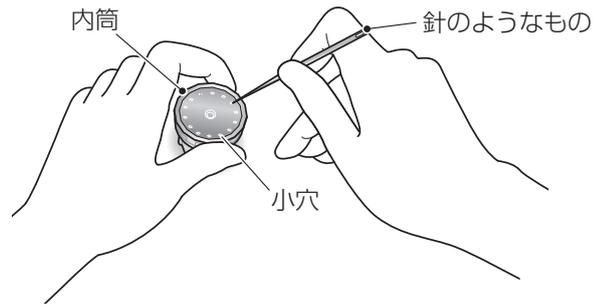


ハンドル式水栓



- 5 内筒の小穴にごみなどがいないか確認する

- ⑥ ごみなどが小穴をふさいでいる場合は、針のような先端の尖ったもので取り除く



- ⑦ 吐水口キャップに内筒・ブッシュ・パッキンの順に入れ、取り付ける

※泡まつキャップは手で締め付け、固くなった位置から約90°開閉工具で締め付けてください。

⚠ 注意



パッキンは必ず吐水口キャップ内の溝に挿入する

必ず実行

水漏れし、家財などをめらす財産損害発生の原因となります。

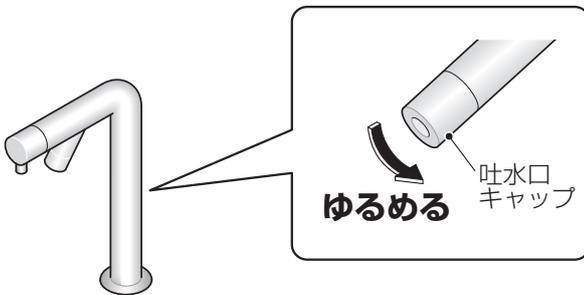
手洗器Mサイズ(ハンドル式水栓)

- ① 止水栓のあるキャビネットの扉を開け、止水栓を閉める

はじめに P.10

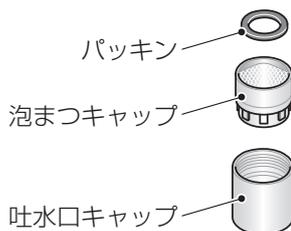
- ② 吐水口キャップを手でまわして外す

※すべる時はゴム手袋等を使用してください。



- ③ パッキンを先端の細い針金などで取り外す

- ④ 泡まつキャップを取り出す



- ⑤ 泡まつキャップにごみがないか確認する

- ⑥ ごみなどがある場合は歯ブラシなどで取り除く



- ⑦ 吐水口キャップに泡まつキャップ、パッキンの順に入れ取り付ける

サイドカバー・大便器

使用上のご注意

- 便器用洗剤がキャビネット・手洗器・ウォシュレット・サイドカバーに付着しないようご注意ください。付着した場合は、柔らかい布で水ぶきしてください。割れや変色の原因となります。
- ウォシュレット本体・便座・便ふたなどのプラスチック部分は乾いた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。水でぬらした柔らかい布をよく絞ってふいてください。傷つきの原因となります。



サイドカバー・便器外面

基本

柔らかい布で水ぶきをする



水ぶき

洗剤を使用する場合

柔らかい布にうすめた中性洗剤をつけてふく
水ぶきのあと、水でぬらした柔らかい布をよく絞って
からぶきをする



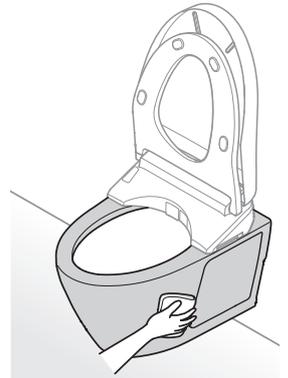
水でうすめた中性洗剤



水ぶき



からぶき



はかま目地材※の汚れ

消しゴム(白色)で汚れを落とす

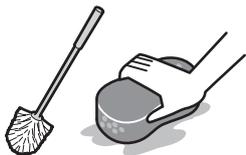
※タイプによりはかま目地材がない場合があります。

はじめに P.5

便器内面

軽い汚れ

トイレブラシやスポンジで水洗いする



トイレブラシやスポンジ



水あかなどのしつこい汚れ

使用上のご注意

便座・便ふたは開けたままにしてください。

②③の項目は早め(3分以内)に行ってください。
洗剤から発生する揮発ガスが温水洗浄便座などの内部に入ることにより、故障の原因となります。

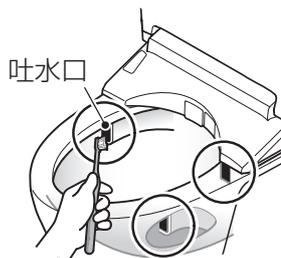


吐水口まわりの汚れ

使い古しの歯ブラシなどで掃除する



歯ブラシ



① 汚れた部分の水分をふき取る

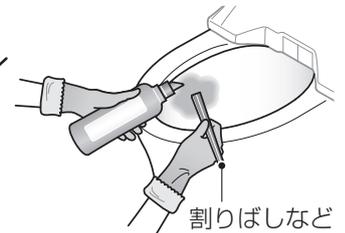


② トイレ用洗剤を汚れに直接かけ、こすり洗いする

※取れにくい場合は割りばしなどを使う



トイレブラシやスポンジ



割りばしなど

③ 水洗いする

大便器とウォシュレットのすき間

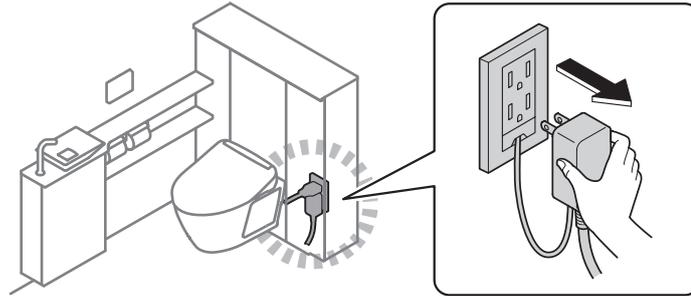
① コンセントのあるキャビネットの扉を開け、電源プラグを抜く

使用上のご注意

ウォシュレット本体を取り外す前に安全のためコンセントから電源プラグを抜いてください。
また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。

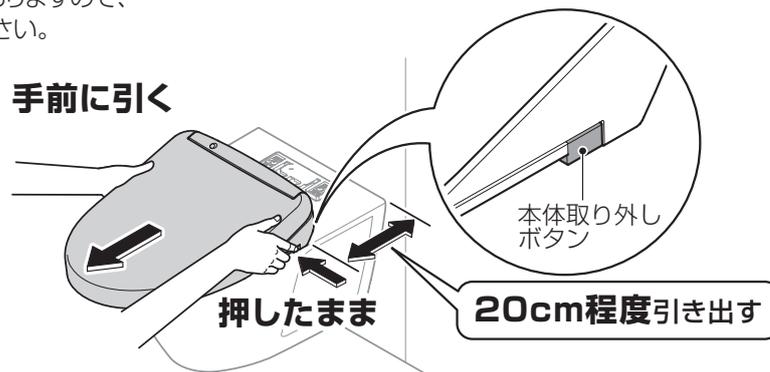
※コンセントはキャビネット内にあります。

はじめに P.10



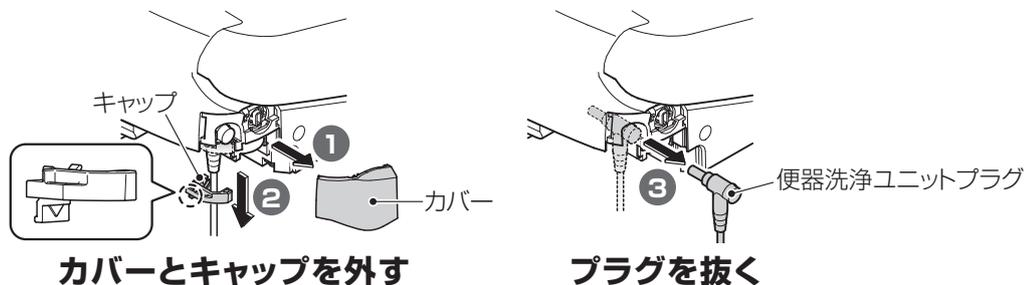
② ウォシュレット本体右側の本体取り外しボタンを押したまま、本体を手前に引く

※給水ホース・電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。



③ 便器洗浄ユニットプラグを抜く場合

カバーとキャップを外し、プラグを抜く



④ 柔らかい布にうすめた中性洗剤をつけてふく
水ぶきのあと、水でぬらした柔らかい布をよく絞ってからぶきをする



水でうすめた中性洗剤

水ぶき

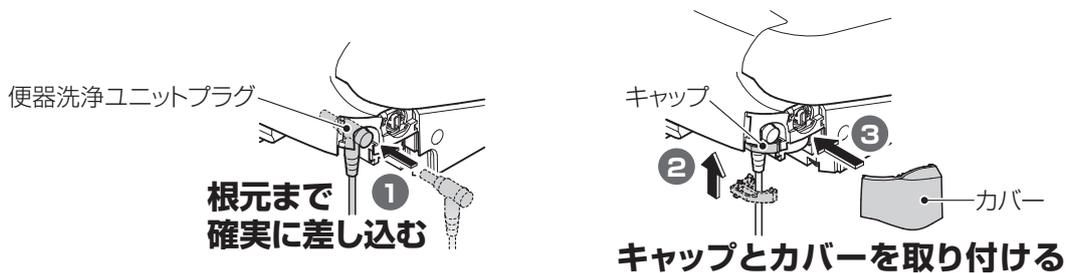
からぶき

ウォシュレットの取り付け

1

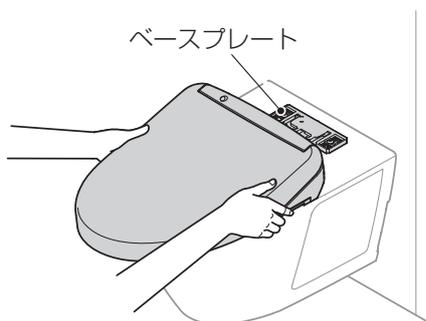
便器洗浄ユニットプラグを抜いた場合

プラグを確実に差し込み、キャップとカバーを取り付ける



2

ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心をあわせる

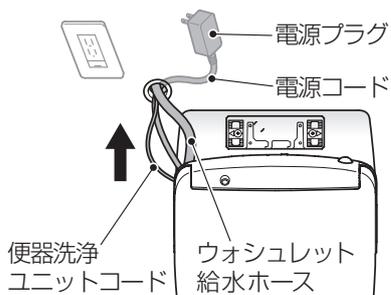


3

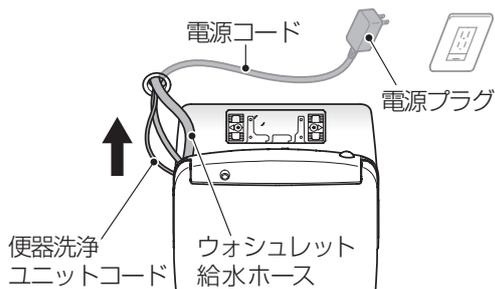
コードやホースをキャビネットの中に納める

レストパルFの場合

コンセントが左にある場合

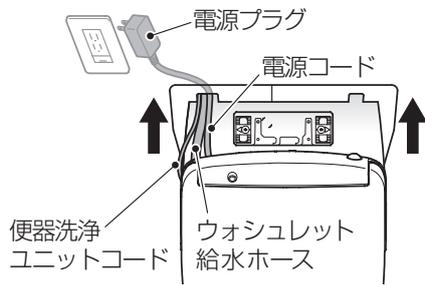


コンセントが右にある場合

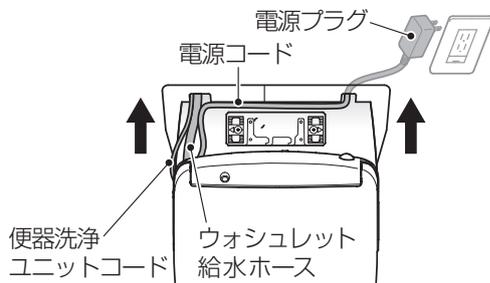


レストパル はかま目地材ありの場合 (床排水)

コンセントが左にある場合

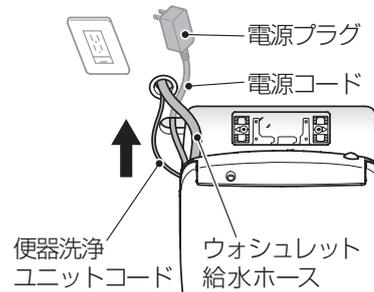


コンセントが右にある場合

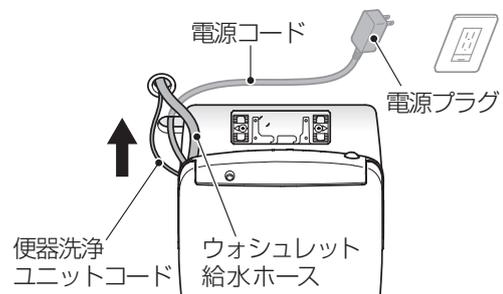


レストパル はかま目地材なしの場合 (壁排水)

コンセントが左にある場合



コンセントが右にある場合



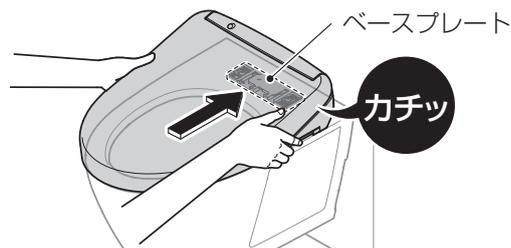
4 便器洗浄ユニットプラグが奥まで差し込まれていることを確認する

※正しく差し込まれていないと、オート便器洗浄しません。

便器洗浄ユニットプラグを抜いた場合 ▶ P.26

5 便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む

※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。



ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って商品がはずれないことを確認してください。

6 電源プラグを差し込む

電源プラグ

⚠ 注意



プラグを抜く

- お手入れのときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因となります。



必ず実行

- コンセント・電源プラグに付いたほこりなどは取り除き、根元まで確実に差し込む
火災や感電の原因となります。



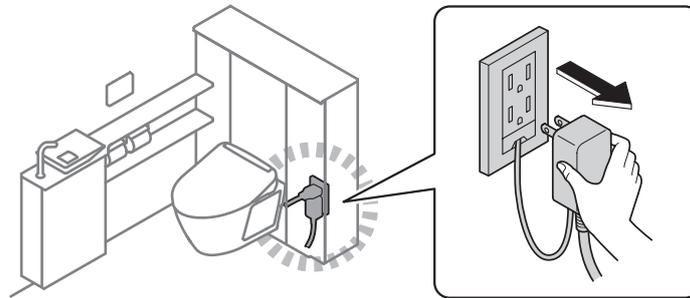
水かけ禁止

- コンセント・電源プラグに水・洗剤をかけない
火災や感電の原因となります。万一、水がかかった場合はブレーカーを落としてから電源プラグを抜いて乾燥させてください。

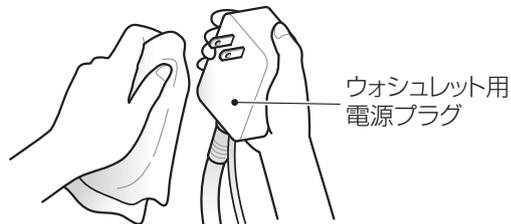


① コンセントのあるキャビネットの扉を開け、電源プラグを抜く

はじめに P.10



② 電源プラグの刃などについたほこりを乾いた布で取り除く



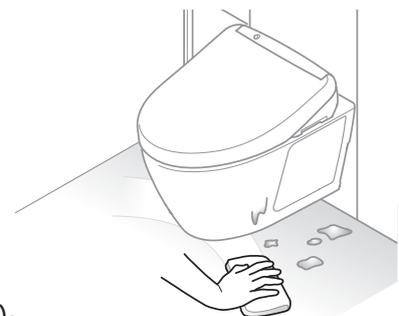
③ 電源プラグを根元まで差し込む

床

柔らかい布で水ぶきをする



- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よく絞ったぞうきんでふき取ってください。
- お手入れの際、床に落ちた洗剤や水もよく絞ったぞうきんでふき取ってください。



⚠ 注意



必ず実行

床に落ちた小便、露、洗剤、水などは必ずよく絞ったぞうきんでふき取る
放置しておくと床にシミを作ったり、腐らせたりする原因となります。

停電やリモコンの電池が切れたとき

① 下表を参考にキャビネットの扉、天板を開ける

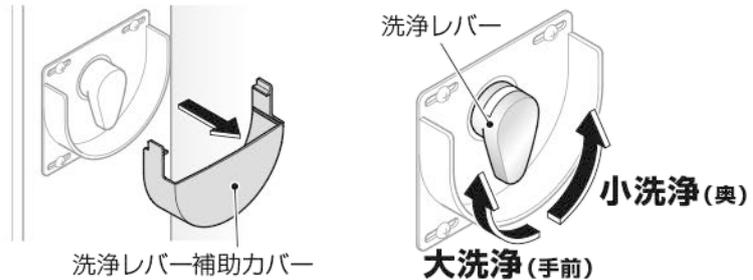
※図はレストパルフです。レストパルの場合も同様です。

※図は洗浄レバーが右側にある場合です。洗浄レバーは左側に付く場合もあります。

I型		L型	
カウンターなし	カウンターが左側	カウンターが右側	
		天板の下に収納あり	天板の下に収納なし
<p>右扉</p> <p>※図はL型まるごと収納タイプの場合です。</p>		<p>天板</p> <p>1</p> <p>2</p> <p>底板</p> <p>※天板はキャビネットに強力に固定されています。壁のクロスなどに十分気をつけながら取り外してください。</p>	

② 洗浄レバー補助カバーを取り外し、洗浄レバーを回す

※図は洗浄レバーが右側にある場合です。洗浄レバーは左側に付く場合もあります。



③ 洗浄レバー補助カバーを取り付ける

使用上のご注意

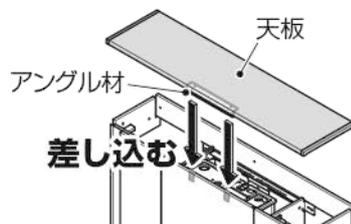
収納物が洗浄レバーに触れないように、補助カバーは必ず取り付けてください。収納物が洗浄レバーに干渉すると、水が流れっぱなしになる場合があります。



④ キャビネット、天板を戻す

L型・天板の下に収納なしの場合

天板のアングル材を前板の金具に差し込む



こんなときは

停電やリモコンの電池が切れたとき

断水の時

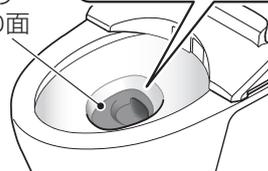
- 1 便器ボウル面の中心に水を勢いよく流す(8Lが目安)

使用上のご注意

便器ボウルから水があふれないように注意してください。

- 2 図の水位まで水をつぎ足す
(便器配管からのにおい防止)

通常時の水たまり面
通常時の水位まで



便器が詰まったとき

⚠ 注意



禁止

詰まった状態で水を流さない
汚水があふれ、家財などをぬらす財産損害発
生の原因となります。

周囲に汚水が散らないように
ビニールシートで便器を覆いましょう。

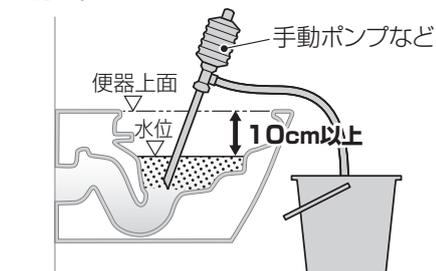
ビニールシートなど



- 1 止水栓のあるキャビネットの扉を開け、
止水栓を閉める

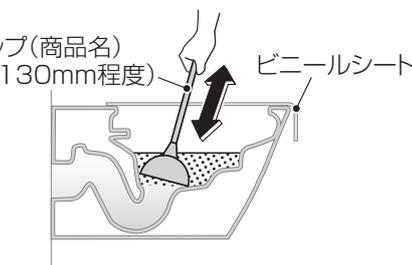
はじめに P.10

- 2 手動ポンプなどを使い、水位を便器の
上面より10cm以上低くする
(汚水あふれ防止)



- 3 ラバーカップをゆっくりと押し込んで
便器に密着させる

ラバーカップ(商品名)
※中型(φ130mm程度) ビニールシートなど



- 4 一気に引き上げる

使用上のご注意

トイレットペーパー以外の物が詰まった場合、
詰まりを押し流すのではなく、引き出してく
ださい。
配管が詰まる原因となります。

- 5 トイレ詰まりが直っていない可能性がある
ため、バケツでゆっくり水を流す

詰まりを解消できない場合
専門業者へ依頼してください。

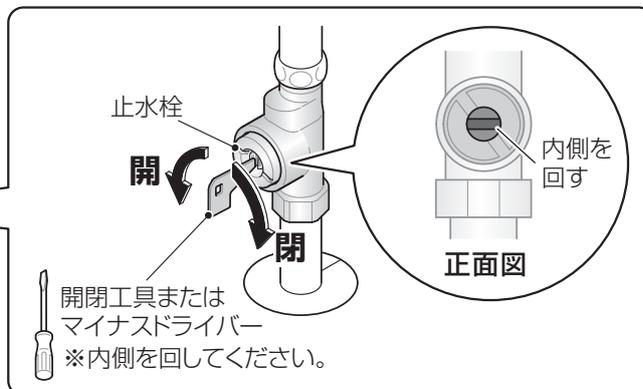
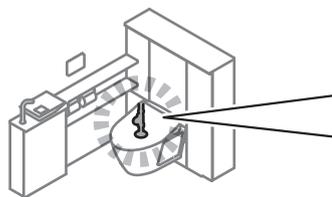
- 6 止水栓を開ける

はじめに P.10

手洗器水栓の水勢調整

- 1 止水栓のあるキャビネットの扉を開ける
- 2 止水栓を回して調整する

はじめに P.10



給水フィルターの掃除

給水フィルターが詰まると、タンクへ水をためる時間が長くなったり、手洗器の吐水量が少なくなったりします。その際は、給水フィルターの掃除を行ってください。

- 1 止水栓のあるキャビネットの扉を開ける
- 2 止水栓を閉める

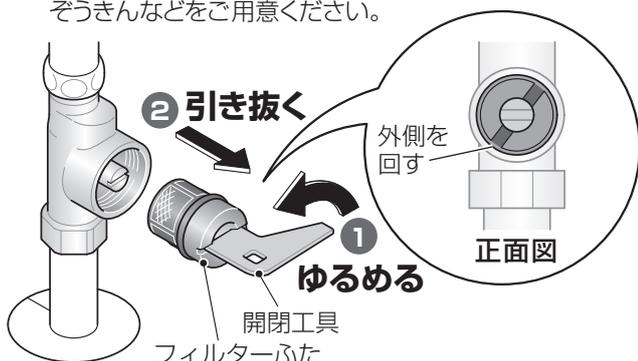
はじめに P.10

注意

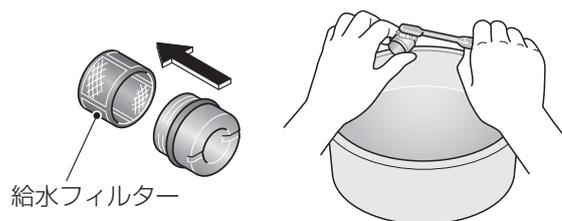
! 給水フィルターをお手入れなどで外すときは必ず止水栓を閉めてから行う
 必ず実行 水が噴き出し、家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。

- 3 フィルターふたを付属の開閉工具で外す

※少量の水がこぼれる場合がありますので、ぞうきんなどをご用意ください。



- 4 給水フィルターをブラシなどで掃除する



- 5 給水フィルター・ふたを元どおりに取り付ける

- 6 止水栓を回し、適当な吐水量に調整する

手洗器水栓の水勢調整 ▶ 本ページ上部

- 7 キャビネットの扉を閉める

こんなときは

手洗器水栓の水勢調整
 給水フィルターの掃除

冬場の凍結を防ぐ

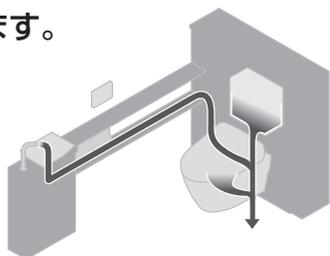
大便器部

凍結予防には2通りの方法があります。
凍結が予想されるときは、以下の処置を行いましょ！

- 商品が凍結すると機器が破損します。(水漏れの原因)
- 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
- 凍結のおそれがある場合は、トイレ内は暖房などをして周囲の温度が凍結予防限界温度以下にならないようにしてください。

水抜方式

器具および配管中の水を抜いて凍結を予防します。



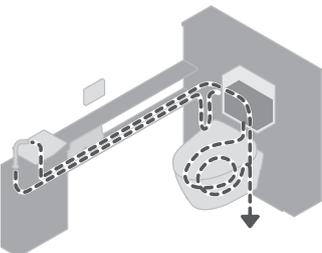
凍結予防限界温度

大便器・タンク	室内暖房用	0℃
	ヒーター付便器併用	-15℃
ウォシュレット部		0℃
手洗器部		0℃

流動方式

少量の水を流し続けて凍結を予防します。

水は動いていると0℃以下でも凍りにくい性質があります。
※タンクの流動レバーを開けた場合、水が流れ続けますので、水道代が加算されます。(目安:90L/時)
※ウォシュレット部に流動方式はありません。

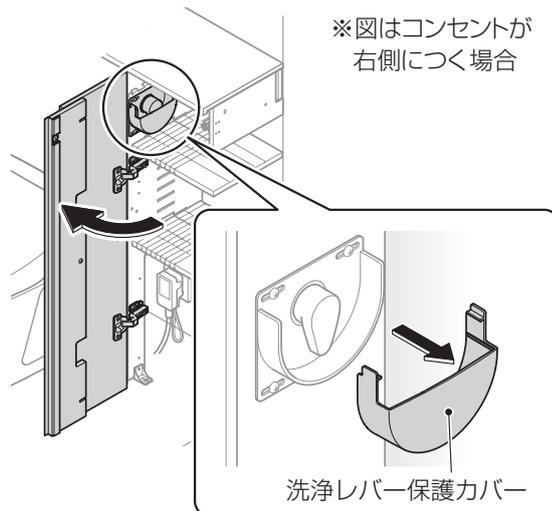


凍結予防限界温度

大便器・タンク	-10℃
手洗器部	-10℃

水抜方式

- 1 キャビネット扉を開ける
- 2 水抜栓(他社製品)またはキャビネット内の止水栓で、給水を止める
参照 水抜栓の操作方法は、水抜栓の取扱説明書を参照してください。
- 3 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認する
※凍結のおそれがないときはヒーターの電源プラグは抜いてください。
- 4 洗浄レバー補助カバーを外側へ引いて外す



- 5 洗浄レバーを、手前側いっぱいに戻したまま外側に引く



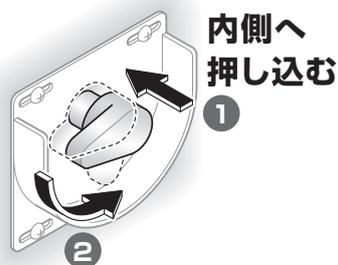
- 6 レバーがロックされ、タンク内の水が大便器に抜ける
- 7 洗浄レバーのカバーを付ける

長期間使わないとき

便器内にたまっている水は、不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。不凍液は、そのまま流さないでください。環境汚染などのおそれがあります。便器ご使用前には、不凍液を回収し廃棄処理をしてください。

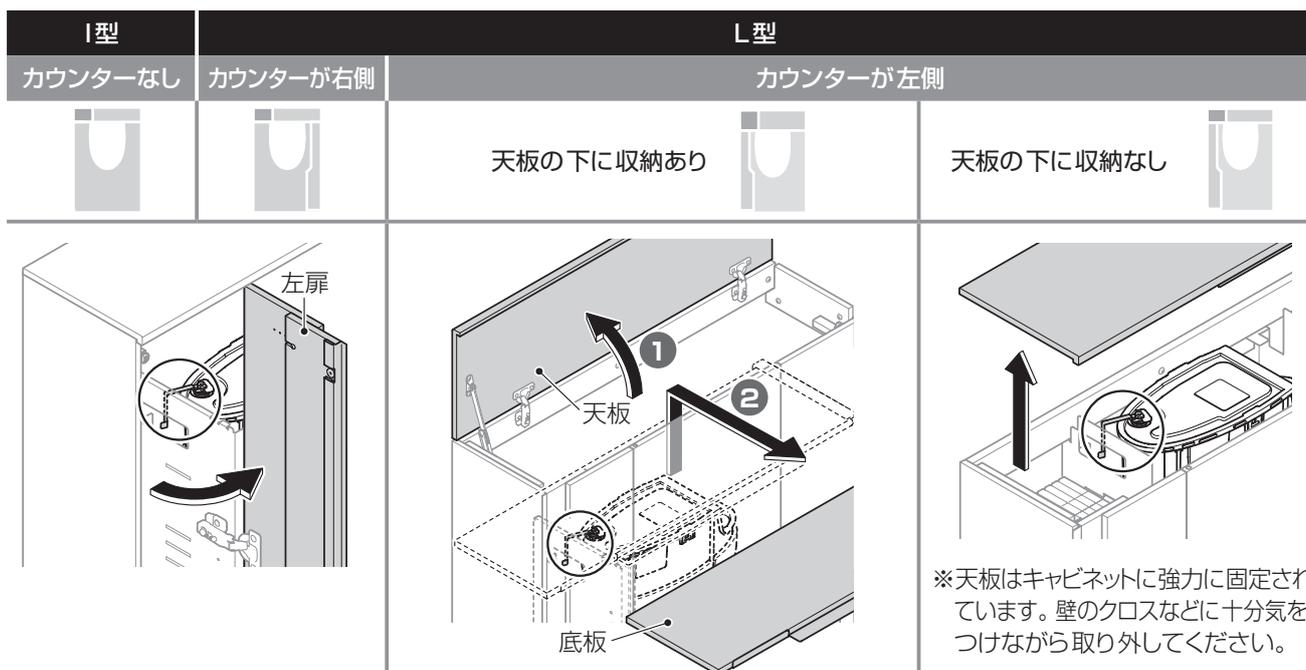
水抜き後の再通水

- 1 洗浄レバーを内側に押し込んで下向きに回す
- 2 水抜き栓または大便器キャビネット内の止水栓を操作して通水状態にする
- 3 洗浄レバー補助カバーを付ける

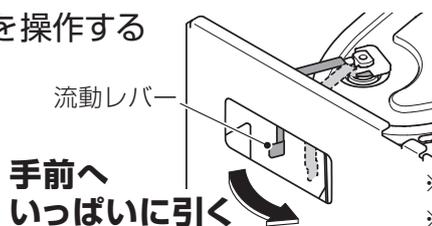


流動方式

- 1 流動レバーのあるキャビネットを開ける



- 2 流動レバーを操作する

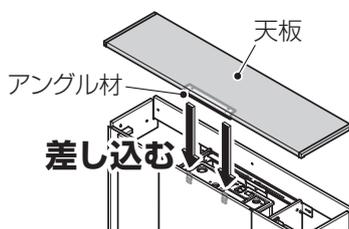


※流動レバーは、キャビネット開口部の内側にあります。
※再使用の場合、流動レバーを奥壁側へいっぱいに戻してください。

- 3 キャビネット、天板を戻す

L型・天板の下に収納なしの場合

天板のアングル材を前板の金具に差し込む



手洗器部

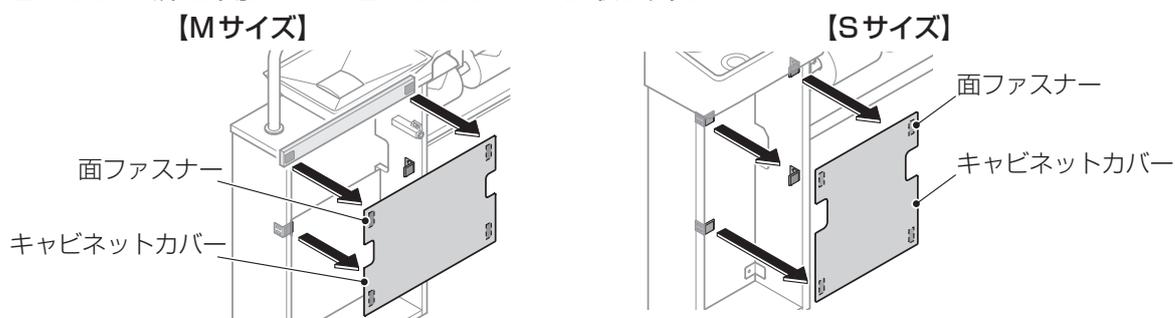
水抜方式

ハンドル式水栓

- 1 手洗器給水管用の水抜栓（他社製品）を、排水（水抜）側に切り替える
参照 水抜栓の操作方法は、水抜栓の取扱説明書を参照してください。
- 2 止水栓のハンドルを開にする
はじめに **P.10**
- 3 水抜きが終わったら、水栓のハンドルを閉める

自動水栓

- 1 水抜栓（他社製品）を操作し、給水を止める
※止水栓は開けたままにしておいてください。
- 2 キャビネットの扉を開け、キャビネットカバーを取り外す



※キャビネットカバーは強力な面ファスナーで固定されています。落下などに十分気をつけながら、両手で取り外してください。

- 3 自動水栓機能部の水抜栓を開ける
- 4 水抜きが終わったら、自動水栓機能部の水抜栓を閉める
- 5 キャビネットカバーを取り付ける



※キャビネットカバーとキャビネットカバー固定材の面ファスナーをしっかりと張り合わせてください。



注意



必ず実行

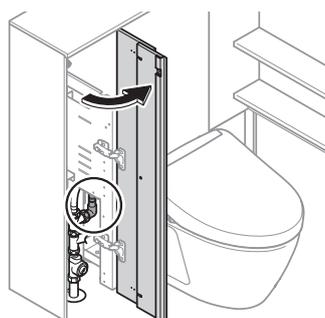
取り付け時は強く押し込む
落下してケガの原因となります。

長期間使わないとき

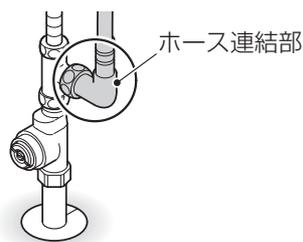
水抜き後、手洗器排水口に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
不凍液は、そのまま流さないでください。環境汚染などのおそれがあります。
L型手洗器ご使用前には、不凍液を回収し廃棄処理をしてください。

水抜き後の再通水

ハンドル式水栓の水が出ないときは、キャビネット左扉をあけてホースの連結部をお湯に浸した布であたためる



【床給水】



流動方式

止水栓のハンドルを開き、少量の水を流す

※再使用の際は、ハンドルを戻してください。

使いかた P.11

トイレを長期間使わないとき

トイレに長期間水が溜まっていると、腐敗して皮膚の炎症を起こす原因に。
使わないときは、水抜きを行いましょ！

冬の凍結を防ぐ：水抜き方式 P.32

●長期間留守にするときは、止水栓を閉めてお出かけください。
こうしておけば留守中に水漏れを起こさず、安心です。

はじめに P.10

こんなときは

冬の凍結を防ぐ／トイレを長期間使わないとき

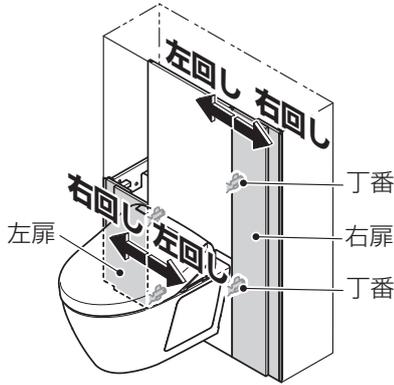
扉の調整

長年のご使用でキャビネット扉のすき間が不均一になったときは、調整してください。

※タイプにより丁番、プッシュラッチの位置が異なります。

※全体図はレストパルF(壁掛)L型の場合です。

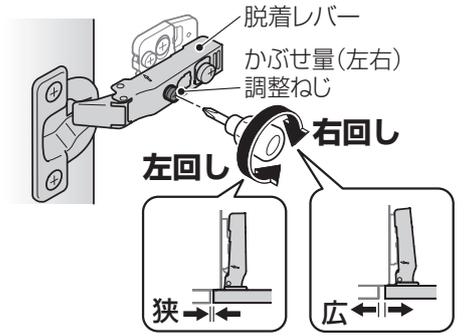
左右を調整する場合



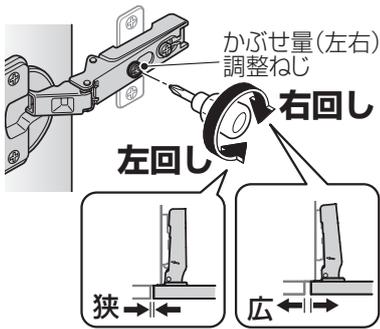
レストパルF 左扉の場合



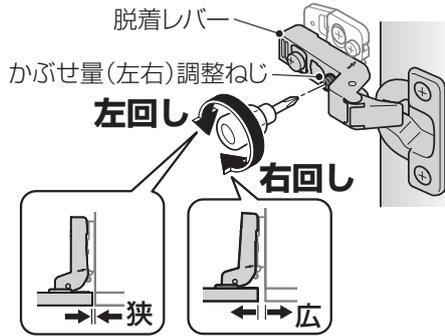
レストパルF 右扉の場合



L型 手洗器キャビネットの場合



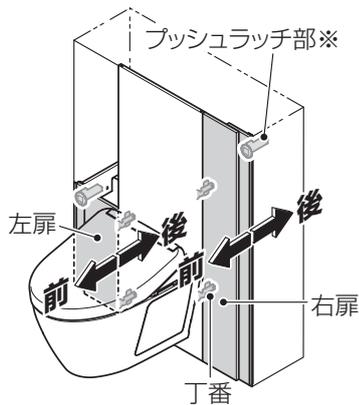
レストパル 左扉の場合



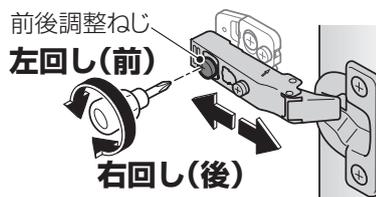
レストパル 右扉の場合



前後を調整する場合



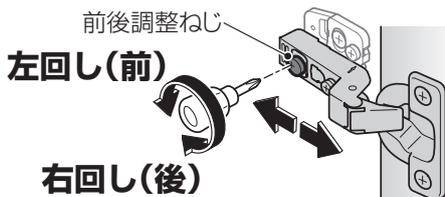
レストパルF 左扉の場合



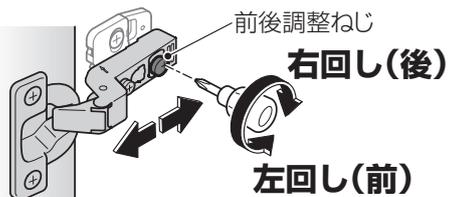
レストパルF 右扉の場合



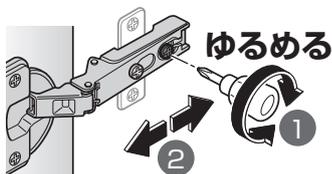
レストパル 左扉の場合



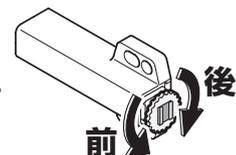
レストパル 右扉の場合



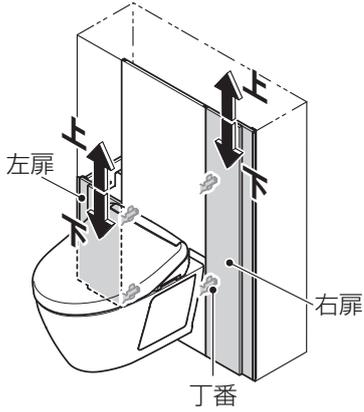
L型 手洗器キャビネットの場合



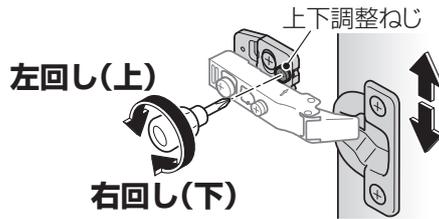
※プッシュラッチ部も前後調整することができます。



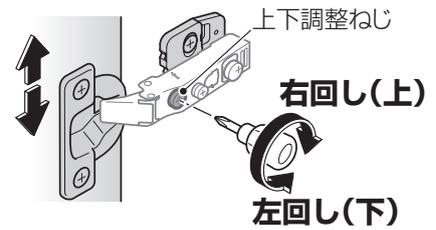
上下を調整する場合



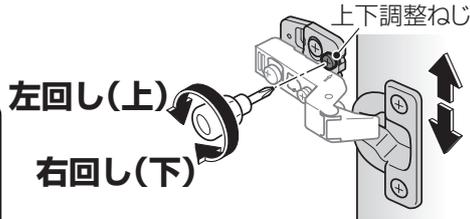
レストパルフ 左扉の場合



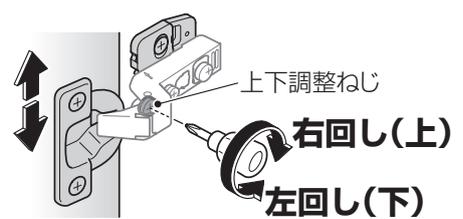
レストパルフ 右扉の場合



レストパル 左扉の場合



レストパル 右扉の場合



使用上のご注意

扉の上下調整は上下2つの丁番の移動方向をあわせてください。逆方向に移動すると扉の動きが固くなる場合があります。

※扉の向きによって調整ねじ位置が変わります。

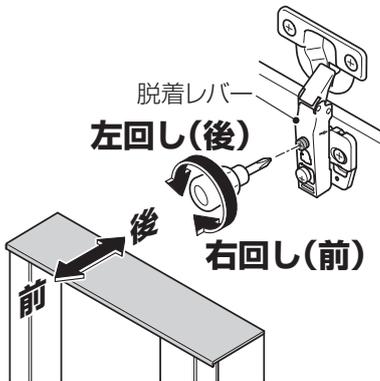
天板の調整

まるごと収納タイプの場合

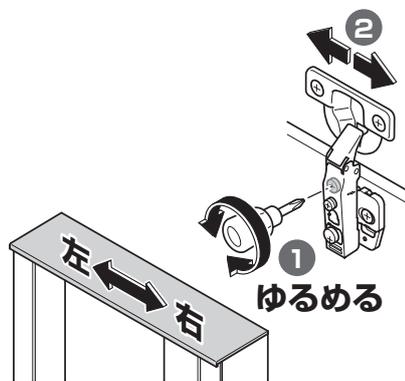
使用上のご注意

調整後固定ねじをしっかりと締め付けてください。締め付けていない場合は、天板が外れるおそれがあります。

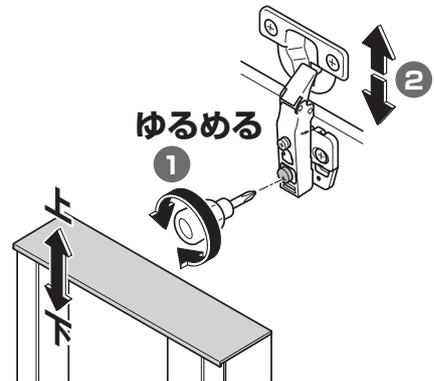
前後を調整する場合



左右を調整する場合

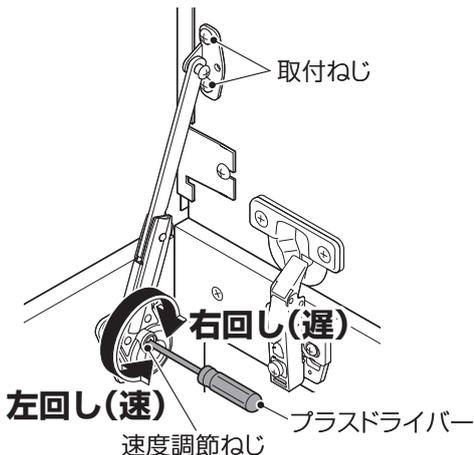


上下を調整する場合



閉まる速さを調整する場合

長年の使用により、閉まる速度が速くなります。適宜調整してください。



注意



調整時に弱めすぎない
天板が速く閉まり、けがの原因となります。

分解、改造をしない
器具が破損し、けがの原因となります。

※速度調節部は、限度以上に回さないでください。

※温度によりダンパーの作用速度が変わることがありますが、故障ではありません。

※取付ねじに緩みが無いことを定期的を確認してください。

緩みがあった場合は、増し締めを行ってください。

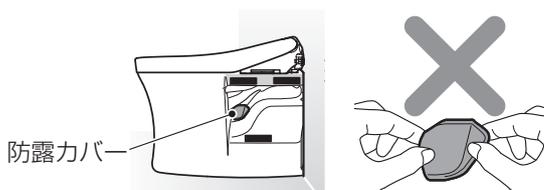
サイドカバーの取り外し、取り付け

はかま目地材あり(床排水)の場合

⚠ 注意



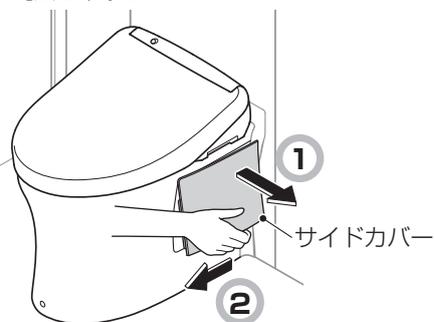
防露カバーを取り外さない
再度取り付けることができません。
結露水が床をぬらす原因となります。



お手入れの際は、防露カバーは柔らかい布でふく

取り外し

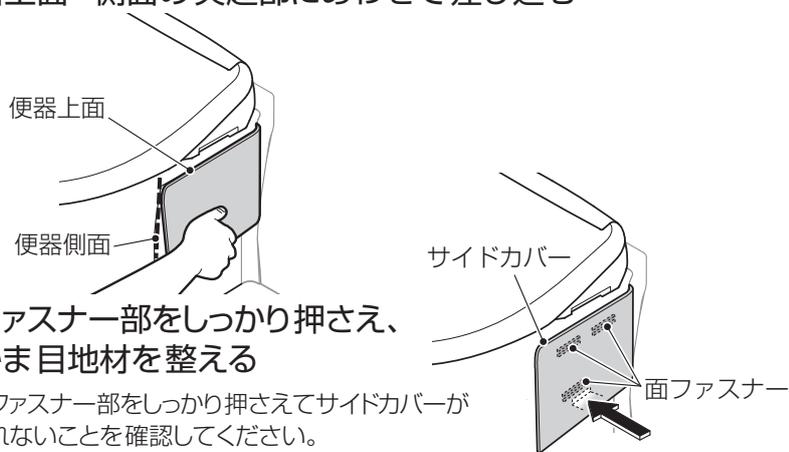
- 1 サイドカバー下部を持ち、横に引っ張り、面ファスナーを外す
- 2 サイドカバーを手前へ引っ張り外す



取り付け

- 1 はかま目地材をめくり、サイドカバーを便器上面・側面の突起部にあわせて差し込む
- 2 面ファスナー部をしっかりと押さえ、はかま目地材を整える

※面ファスナー部をしっかりと押さえ、サイドカバーが外れないことを確認してください。

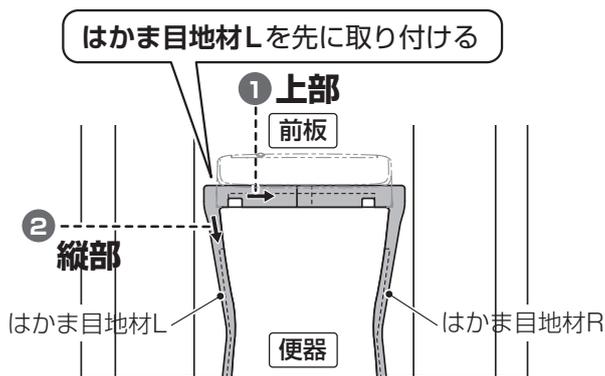


はかま目地材が外れた場合

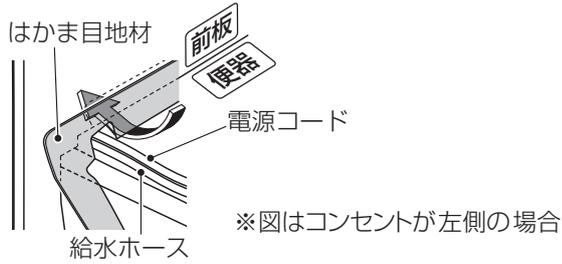
- 1 ウォシュレットを前にずらしてはかま目地材の切り欠きにホース・電源コードを通す

はかま目地材が汚れたら
消しゴム(白色)で汚れを落としてください。

- 2 はかま目地材を下記の順で前板に挟み込む

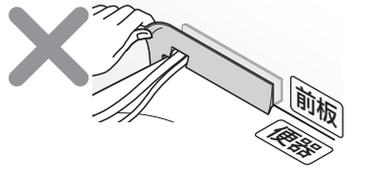


① 便器上面部分から前板に嵌める



使用上のご注意

コーナー部を曲げないでください。

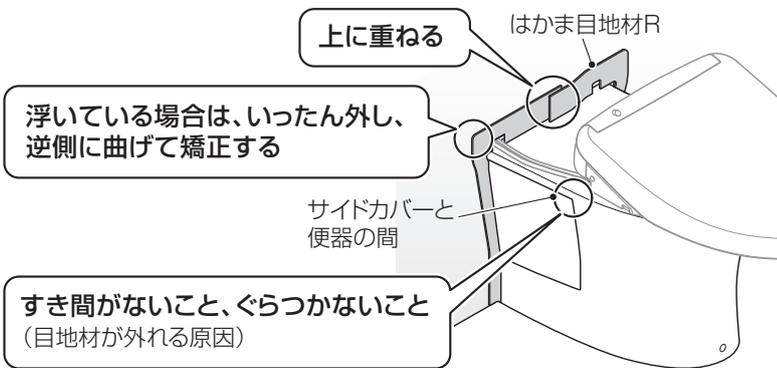


② サイドカバーがずれないように押さえながら、はかま目地材を少しひねり上から順に押し込む



③ 同じ要領で「はかま目地材R」を前板に挟み込む

仕上がりは浮き・すき間がないこと



はかま目地材が汚れたら 消しゴム(白色)で汚れを落としてください。

はかま目地材なし(壁排水)の場合

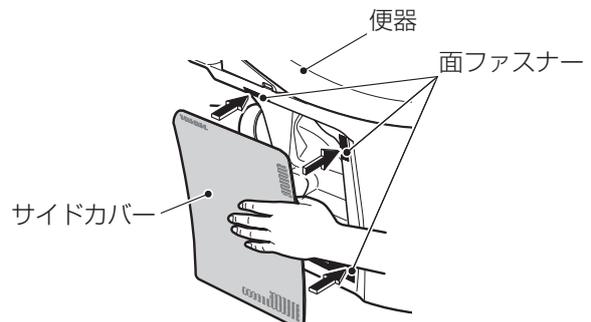
取り外し

サイドカバーの後方を手前方向に引っ張り外す



取り付け

① サイドカバーの面ファスナーと便器の面ファスナーの位置をあわせて取り付ける

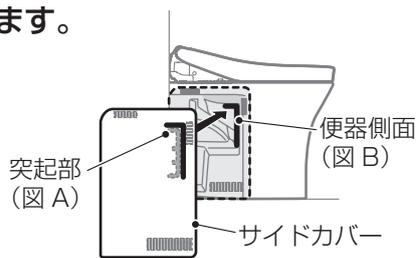


② 面ファスナー部(3カ所)をしっかりと押さえ、サイドカバーが外れないことを確認する

こんなときは

サイドカバーの取り外し、取り付け

サイドカバーの裏面突起部(図A)と便器側面(図B)の位置をあわせると容易に取り付けることができます。

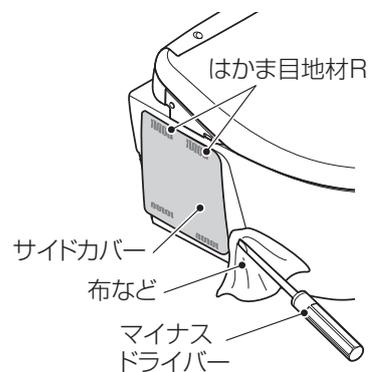


レストパルFの場合

取り外し

- 1 サイドカバーの下方コーナー部と陶器のすき間に、ドライバーのような先の細い治具を差し込む
- 2 サイドカバーを浮かせるようにしながら取り外す

※便器・サイドカバーに傷つかないように治具の先を布などで覆うことをおすすめします。



⚠ 注意

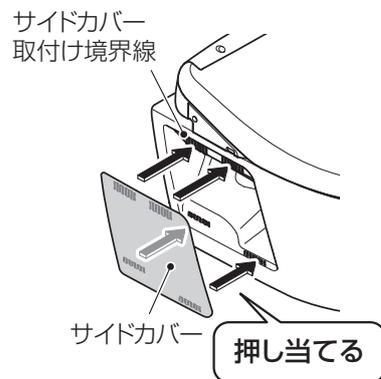


サイドカバー下方部の直線面に治具を挿入しない
面ファスナーを破損するおそれがあります。

禁止

取り付け

- 1 サイドカバーの面ファスナーと便器の面ファスナーの位置をあわせて取り付ける
- 2 面ファスナー部(3カ所)をしっかり押さえてサイドカバーが外れないことを確認する



定期的な点検

経年劣化(長年のご使用に伴う劣化)による重大事故を防止し、商品をより長く、安全・快適にお使いいただくことができます。

不具合があった場合

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターTEL ☎0120-1010-05
またはお求めの販売店へご連絡ください。

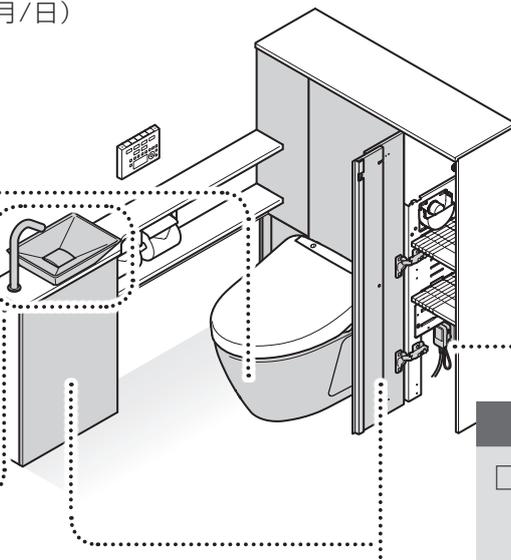
年に1回以上は「全体の点検」をしましょう

※下記「実施日」に、点検を実施した日付(年/月/日)を記入してください。

※()内は危害情報。

大便器			
<input type="checkbox"/>	傷、ひび割れ (けが、床への水漏れ)		
実施日	/ /	/ /	/ /

水栓・手洗器			
<input type="checkbox"/>	湯温変化が激しい (他水栓の同時使用はない) (やけど)		
実施日	/ /	/ /	/ /
<input type="checkbox"/>	金具のがたつき (床や階下への水漏れ)		
実施日	/ /	/ /	/ /
<input type="checkbox"/>	手洗器の傷、ひび割れ (けが、床への水漏れ)		
実施日	/ /	/ /	/ /

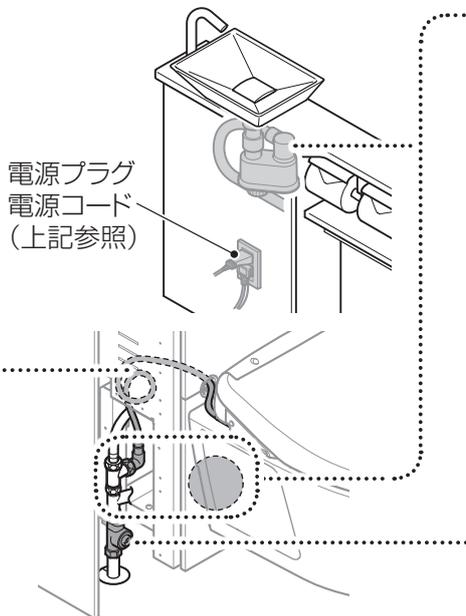


キャビネット			
<input type="checkbox"/>	扉の丁番・ヒンジ(開閉部品) にがたつき、はずれ (落下によるけが)		
実施日	/ /	/ /	/ /
<input type="checkbox"/>	木口のささくれ、ふやけ、膨れ (けが)		
実施日	/ /	/ /	/ /

電源プラグ・電源コード			
<input type="checkbox"/>	電源コードの傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がり (火災、感電)		
実施日	/ /	/ /	/ /
<input type="checkbox"/>	異常に熱い、異常音・異臭 (やけど、火災、感電)		
実施日	/ /	/ /	/ /
月に1回			
<input type="checkbox"/>	電源プラグへほこりが付着 (やけど、火災)		
実施日	/ /	/ /	/ /

キャビネット内も忘れずに!

給水ホース(給水管)			
<input type="checkbox"/>	傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がり (床や下階への水漏れ)		
実施日	/ /	/ /	/ /
<input type="checkbox"/>	電源プラグに接触 (火災、感電)		
実施日	/ /	/ /	/ /
<input type="checkbox"/>	水漏れ (床や下階への水漏れ)		
実施日	/ /	/ /	/ /



給水・排水			
<input type="checkbox"/>	傷、ひび割れ (床や下階への水漏れ)		
実施日	/ /	/ /	/ /
<input type="checkbox"/>	水漏れ (床や下階への水漏れ)		
実施日	/ /	/ /	/ /
止水栓			
<input type="checkbox"/>	がたつき・ゆるみ (床や下階への水漏れ)		
実施日	/ /	/ /	/ /
<input type="checkbox"/>	水漏れ (床や下階への水漏れ)		
実施日	/ /	/ /	/ /

こんなときは
定期的な点検

故障かな?と思ったら



まず、この章をご覧になり処置方法をお試ください。

お問い合わせ先

それでも直らないときは、お取付店、販売店
またはTOTOメンテナンス(株)修理受付
センターにご相談ください。

部品のご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセン
ターにご相談ください。

⚠ 注意



必ず実行

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因となります。



閉める

開閉工具または
マイナスドライバー
※内側を回す



大便器・手洗器

現象	原因	処置	参照
水が出ない (流れない)	給水フィルターや吐水口にゴミが詰まっている。	給水フィルターや吐水口キャップの掃除をしてください。 それでも直らないときには修理を依頼してください。	P.31
	フィルター付止水栓が開いていない。	フィルター付止水栓を開いてください。	P.10
	停電またはリモコンの電池が切れている。	電池を交換してください。 緊急時に水を流したい場合は洗浄レバーで水を流してください。	P.29
	断水中である。	回復するまでお待ちいただくか、参照ページをご覧ください。	P.30
流量が少ない	給水フィルターや吐水口にゴミが詰まっている。	給水フィルターや吐水口キャップの掃除をしてください。 それでも直らないときには修理を依頼してください。	P.22 P.23 P.31
	フィルター付止水栓が十分に開いていない。	フィルター付止水栓を十分開くように調整してください。	P.10
水の出が悪い …タンクに水が たまるのが遅い (目安2分以上)	給水フィルターにゴミが詰まっている。	給水フィルターの掃除をしてください。 それでも直らないときには修理を依頼してください。	P.31
水が漏れる 床と便器の間、および、 キャビネット内部に 水が漏れている	止水栓、給水管の結露。 (結露は梅雨時期などに多く発生 するもので故障ではありません)	乾いた布でふきとって部屋の換気をしてください。	—
	上記以外	止水栓を閉めて修理を依頼してください。	—
水が止まらない	洗浄レバーがペーパーなどの収納 物と干渉している。	干渉物を洗浄レバーから離して洗浄レバー補助カバーを 取り付けてください。※	—
やわらかフロアライト (LED照明)がつかない ※レストパルFのみ	電源プラグを抜いている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。	P.10
	停電している。	回復するまでお待ちください。	—
	ブレーカーが落ちている。	ブレーカーを上げてください。	—
	センサーの近くに金属物がある。	金属物を移動してください。	—
	上記以外	参照ページをご覧ください。	P.18

※万が一上記の箇所を調べてみても、止水しない場合は、フィルター付止水栓を閉めて修理を依頼してください。

Q&A

あなたの疑問にお答えします!

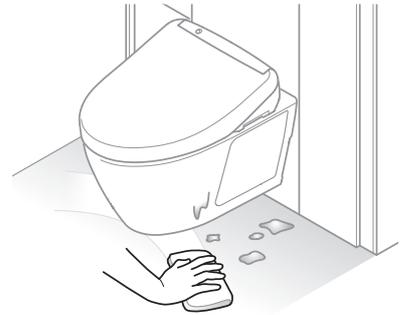
Q 便器まわりにできる黒いシミの原因は?

A 小便中のアンモニアや梅雨時の結露の水が原因です。

立位で小便をする際に、便器内の当たる場所によっては小便がはね返る場合があります。特に、木質系のフローリング床でそのまま放置されると小便中のアンモニアによって黒いシミが発生することがあります。

Point!

床にこぼれた水分は、すぐにふき取るようにしましょう。



Q トイレを使ったときの、あのイヤな「おつり」はなくせないの?

A 水たまりにあらかじめトイレットペーパーを浮かべておくと予防できます。

トイレ使用時の水はね、俗にいう「おつり」は便器に水たまりがあることが原因です。

- 汚物の形や量などによっては水がはね返ってくるがありますが、この水たまりには下水からの臭気を遮断する大切な役目があるため、なくすことはできません。



Q 便器内に汚物は付着しないの?

A 汚物の種類や粘性によっては付着する場合があります。

便器ボウル内の乾燥面だけでなく便器内の水がたまっているところにも汚物が付着する場合があります。

- 便器の洗浄水だけでは洗い流せないことがあります。 **お手入れ** P.24

Q 便器内の黒色やピンク色の汚れの原因は?

A カビの孢子や細菌が繁殖したものです。

便器の水たまり部や水出し穴付近などが黒く変色したり、ピンク色の汚れが付くことがあります。これは空気中に浮遊しているカビの孢子や細菌が便器に付着した汚れを栄養にして繁殖したものです。

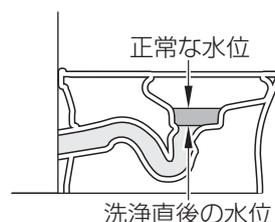
Point!

汚れた場合は、トイレ用中性洗剤をトイレブラシなどにつけてこすり落としてください。 **お手入れ** P.24

Q 便器洗浄後、なぜすぐに水は止まらないの？

A サイホン作用を利用するタイプの便器は、洗浄後約1分間水を補給する仕組みになっています。

サイホン作用を利用する便器では、洗浄時にサイホンが起こり、便器に溜まった水がほとんどなくなってしまいます。このままの状態では臭気があがってきたり、次の洗浄のときに支障が出るため、元の位置まで水を戻しておく必要があります。



Q なぜ便器の表面に水滴が付くの？

A ガラスのコップに氷水を入れると、たちまちコップが汗をかくように、便器も汗をかくことがあります。

この汗を結露と言います。湿度が高く水温と室温の差が大きいほど発生しやすく、地下水を利用している場合や湿度の高い梅雨時、あるいは冬の暖房時などによく見られます。

※防露便器でも、室温と水温の差が15℃以上で室内の湿度が80%に達すると結露することがあります。

Q 汚物排出後に「ゴボッゴボッ」と音がする原因は？

A 便器内の水が排出される際に、同時に引っ張られた空気と便器内の水が交じり合って発生する音です。

便器の異常ではありません。

参考) ストローでジュースを飲む場合、コップの底にたまったジュースを吸うときに「ジュジュ」と音がしますが、それもジュースと空気を同時に吸い込むために発生する音で、基本的には同じ現象です。

Q バリウム残りはなくせないの？

A あらかじめトイレットペーパーを敷いていただくと、若干排出が良くなります。

バリウムなどのように水に不溶で比重が大きい物の排出につきましては、一度の洗浄では流れきれない場合があります。完全に流せない場合は、便器内に残ったバリウムおよび汚物をトイレブラシなどで溜水と混合したあとに数回洗浄してください。

Q 細かい汚物の残りはなくせないの？

A まれにですが、一度の洗浄では流しきれない場合があります。

汚物の種類(下痢便など柔らかい軽い汚物など)によっては流しきれない場合があります。その場合は、もう一度流してください。

Q 便ふたがキャビネットに当たることがありますが、故障や割れの原因となりませんか？

A クッション材をつけていますので、故障や割れの原因にはなりません。

Q 立って小便をする場合はね返りはなくせないの？

A 座って小便をすることで軽減することができます。

立って小便をする場合、小便がはね返り、便器外へ飛び出すことがあります。便器内にたまった水などに小便が当たり発生するものです。

Q 便器洗浄後に床下から「ピシャピシャ」と音がするのはなぜ？

A 便器の封水を確保するため、若干水があふれる(オーバーフローする)音です。

その際に排水管で音(ピタ、ピチャなどの音)が発生する場合があります。

アフターサービス

修理を依頼される前に、**故障かな?と思ったら** P.42 を確認してください!

保証について

保証書 P.51

保証書を確認してください!

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日・取付店名・扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

保証期間中は

- 保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよく確認してください。例えば、「取扱説明書・施工説明書、張付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。

保証期間を過ぎた場合は?

- 修理すれば使用できる商品についてはご希望により有料で修理させていただきます。
(例：パッキン・ダイヤフラムなどの摩耗劣化部品の交換を含む)

修理依頼について：修理料金の仕組み **本ページ右部**

延長保証制度について

- レストパルF・レストパルの一式もしくはウォシュレット単体のみの2タイプから選んで申し込みができます。詳しくは同梱のチラシをご覧ください。

修理依頼について

修理のご用命は **裏表紙**

修理を依頼されるときは

- 各商品に付属されている「取扱説明書」をもう一度ご確認ください。ご相談の際は、次の事をご連絡ください。

- ①ご住所・ご氏名・お電話番号
- ②商品名
- ③製品品番(製品品番ラベル張付位置:P.46 参照)
- ④購入日
- ⑤故障内容、異常内容(できるだけ詳しく)
- ⑥訪問ご希望日

ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先

- 「TOTO(株)お客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」

電話番号は **裏表紙**

修理料金の仕組み

※TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合
標準修理料金は

技術料 + **部品代** + **訪問料** で構成されています

補修用性能部品の供給期間

- 補修用性能部品※の供給期間は製造中止後10年です。
※パッキンなどの機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの
- 水栓金具・ウォシュレット・電気温水器などの機器類については専用の取扱説明書を確認してください。
- 扉などの面材については、製造中止後、2年の供給期間としております。供給期間経過後は、代替品にて供給させていただきますので、ご了承ください。
- 商品のモデルチェンジなどにより、予告なく商品を製造中止とする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

定期点検のおすすめ

- ウォシュレットの逆流防止装置（バキュームブレーカー、Oリング）は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。（水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因となります。）
- 機能部品は、お求め日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

TOTOメンテナンス(株) 修理受付センター

TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02

受付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

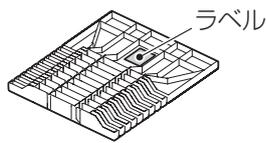
定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

	日付	
お求め日	/	/
1回目点検日	/	/
2回目点検日	/	/
3回目点検日	/	/

製品品番ラベル張付位置

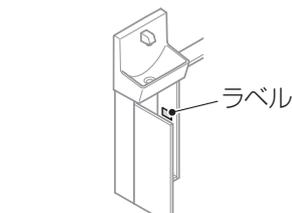
大便器キャビネット

- 棚板のどれか1枚の裏側に記載されています。



棚板

手洗器キャビネット



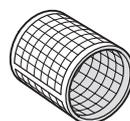
ラベル

部品の交換

- 無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。

参照 ウォシュレットの交換部品については、付属の取扱説明書をご覧ください。

交換部品



止水栓用給水フィルター

品番	TH66435A
希望小売価格(税抜)	¥400

※品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先

商品のお問い合わせは

TOTO (株)お客様相談室

TEL ☎0120-03-1010
FAX ☎0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ
<http://www.toto.co.jp/>

交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンター

TEL ☎0120-8282-55
FAX ☎0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ
(24時間受付)

<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

仕様



自動水栓・電気温水器は、専用の取扱説明書を、
ウォシュレットは、ウォシュレット(アプリコット)取扱説明書をご覧ください。

		レストパルフ	レストパル	
		防露便器 セフィオンテクト 壁掛タイプ	同・床置タイプ	
便器	洗浄方式	トルネード洗浄		
	標準洗浄水量	大4.8L/小3.6L/eco小3.4L/男子小3.4L (F3AW・F3Aのみ)※1		
	水たまり面	小さい		
	給水方向	壁給水/床給水 ※2		
	排水方向	壁排水/床排水		
	排水位置	床排水	■排水心200タイプ 壁から200mm ■排水心135タイプ 壁から135mm	■排水心200タイプ 壁から200mm ■排水心可変タイプ 壁から344~579mm (まるごと収納タイプ※3) 壁から258~493mm (スリム収納タイプ)
		壁排水	排水心高さ90~155mm (後ろ抜き/左右抜き)	
	寒冷地対応 (床排水のみ)	水抜方式(室内暖房併用)/流動方式		
	給水圧力	最低必要水圧(流動時):0.05MPa 最高水圧(静止時):0.75MPa		
	給水温度	0~35℃		
周囲使用温度範囲	0~40℃			
ヒーター付便器	定格消費電力	35W		
	定格消費電力 (電源プラグコンセント)	1500Wまで		
		コンセント		
タンク		樹脂製(防露タンク)		
ヒーター付タンク	定格消費電力	2W		
便座	機種	ウォシュレットアプリコットF1A・F2A・F3A・F3AW (オート便器洗浄付)		
	サイズ	エロンゲート		
	定格消費電力	F1A・F2A・F3A:1280W/F3AW:1282W		
手洗器	コーナー手洗器	陶器製 セフィオンテクト		
	センター手洗器	樹脂製		
大便器キャビネット	前板・扉	木質製 + シート張り/木質製 + 塗装		
	天板	木質製 + シート張り		
	間口	750~960mm※4 (レストパル室内排水立管対応タイプ:605~710mm)		
手洗器キャビネット	扉	木質製 + シート張り/木質製 + 塗装		
カウンター		木質製 + シート張り		
自動水栓 (Sサイズ 手洗器)	使用環境温度	一般地:1~40℃		
	吐水流量	2L/分(定流量弁内蔵)		
	定格消費電力	待機時0.4W 作動時0.6W		
照明	定格消費電力	4.3W	—	
定格電源		AC100V 50/60Hz		

※1:男子小3.4Lは、男子小用時(立ち姿勢)のオート便器洗浄のみ。

※2:寒冷地仕様(水抜方式)の場合は床給水のみとなります。排水管左右抜きの場合は、床給水に対応していない場合があります。

※3:I型・手洗器ありの場合は収納タイプ。

※4:タイプによって設置できる間口が違います。

●この商品は、日本国内専用品です。

●機器認定

本機内蔵の無線装置は、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。証明表示は無線設備上に表示されています。したがって本機を使用するときに無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- ・本機内蔵の無線装置を分解／改造する
- ・本機内蔵の無線装置に部品を追加する、張られている証明ラベルをはがす

建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散区分などに関する表示

ホルムアルデヒド発散区分	F☆☆☆☆ (住宅部品表示ガイドラインによる)	
	ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分
構成材料	パーティクルボード	F☆☆☆☆
	MDF	F☆☆☆☆
	合板	F☆☆☆☆
	接着剤	F☆☆☆☆
VOC放射性能	4VOC基準適合(木質建材)	
表示ルール	住宅部品VOC表示ガイドラインによる	

MEMO

MEMO

MEMO

こんなときは

保証書

TOTO

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)汐留ビルディング修理受付センター 〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02 に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ ㊞	
取付店名	㊞	
	TEL	- -
お取付日		
年 月 日		
備考		

品名	住宅用システムトイレ	
品番	UWF/UWC型	
保証期間	本体	電気機器
	お取付日から 2ヵ年	お取付日から 1ヵ年

お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お取付店名・扱者印・お取付日が記入されていることを確認してください。

本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体張付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合は、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 本書(この保証書)の提示がない場合
 - 本書(この保証書)にお客様名、お取付店名、お取付日(お引き渡し日)の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間・高頻度の使用、車両、船舶などへの設置・搭載)に使用された場合の故障および損傷
 - 展示品、見本品
 - 指定以外の水質・水圧・水量の供給による不具合
 - 異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合
 - 凍結による不具合
 - 納入後の輸送、落下、保管環境などによる故障および損傷
 - 取り付け上の故意、過失や施工説明書記載以外の取り付けによる不具合
 - 外観上のキズなどでお引渡し時にお申し出のなかったもの
 - 使用上の故意、過失や取扱説明書記載以外の使用または専門業者以外による不当な修理、分解、改造による故障および損傷
 - ご使用後の損傷
 - お引き渡し後の移設などに起因する故障および損傷
 - 塗装の色あせなどの経年変化又は使用に伴う摩耗、さび、カビ、変質、変色などの不具合
 - 金属粉、砂、ごみなど異物の配管内流入、および水あか固着に起因する不具合
 - 消耗部品(乾電池など)の消耗・劣化による不具合
 - 適切な使用、維持管理が行われなかったことに起因する水漏れ、膨れ、汚れ、さび、詰まりなどの不具合
 - 日常のお手入れ箇所の摩耗・劣化による不具合(例:止水栓のフィルター・水抜栓などのパッキンやOリングなど)
 - ねずみ、昆虫などの動植物に起因する不具合
 - 建築躯体の変化や強度不足・強度低下など、商品本体以外の不具合に起因する商品の不具合
 - 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
 - 海岸、温泉、工業地、工事現場およびその周辺地域における公害、塩害、ガス害(硫化水素など)、煤煙、金属粉飛散などの特異環境に起因する不具合
 - 天災地変(地震、風水害、土砂災害、黄砂、落雷、爆発、噴火、津波、火災、地盤沈下、雪害など)による故障および損傷
 - 戦争・暴動など破壊行為や事件・事故に起因する故障および損傷
 - お取り付け時、実用化された技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

〈部品交換について〉

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO(株)お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにお問合わせください。

〈メンテナンス記録〉

修理完了時にお渡しする修理伝票は修理内容を記載していますので大切に保管してください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1

お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.42)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ(24時間受付)
<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>

UGX1143 

2017.8
GH05884